

# 救世の勇者の

# ヤリ部屋

## VII



**R-18**  
成人向け

Ver. **M**  
original



そらそらそら〜〜!!

ほうせんいっぽう  
防戦一方じゃん  
ミデイ!!



ぶっ



出産後  
一週間か

もうすっかり  
本調子だね

あいかわ  
相変わらず  
ばか  
馬鹿げた  
かいふく  
回復力です



ただ振り回してるとんじやなく  
手元からも回転してるから  
軌道が予想できない！

穂先と柄のどちらも  
脅威に成り得るから  
隙も無い！

そうして  
まごついてる内に  
マリアーテさんの  
『形』が完成している！

もー！  
ツッ！

これを  
受け止めて  
隙を作る！

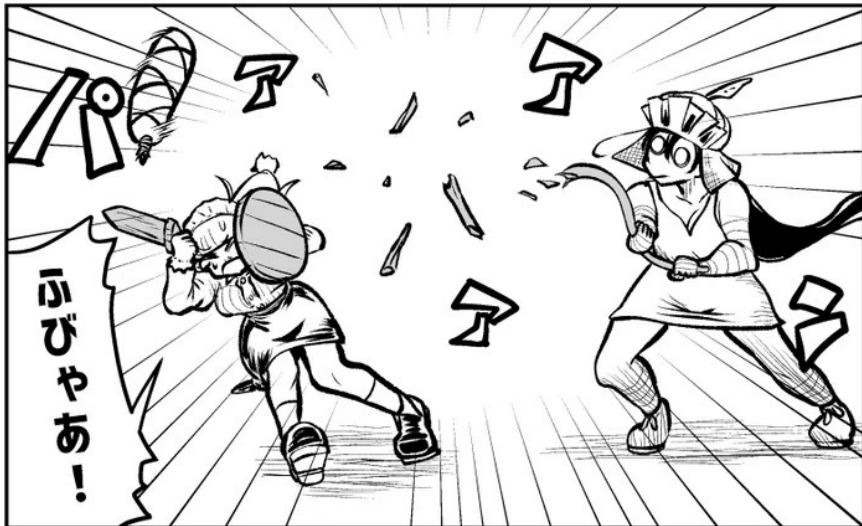
あ

あゝあ

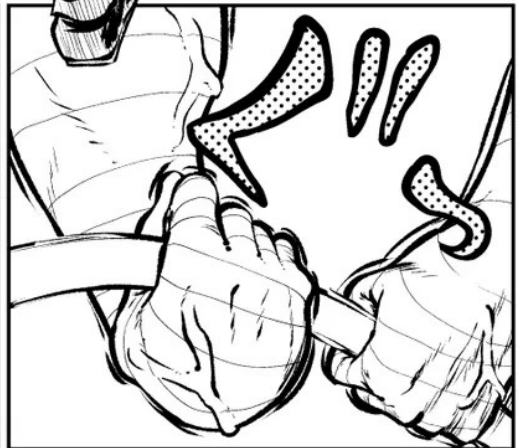


やば……

死んだ



はーやー







確かに樹人は  
弓士や魔法使いが多いね

職種替えは  
考えて  
ないんだよね？

父に教わった  
剣なので…

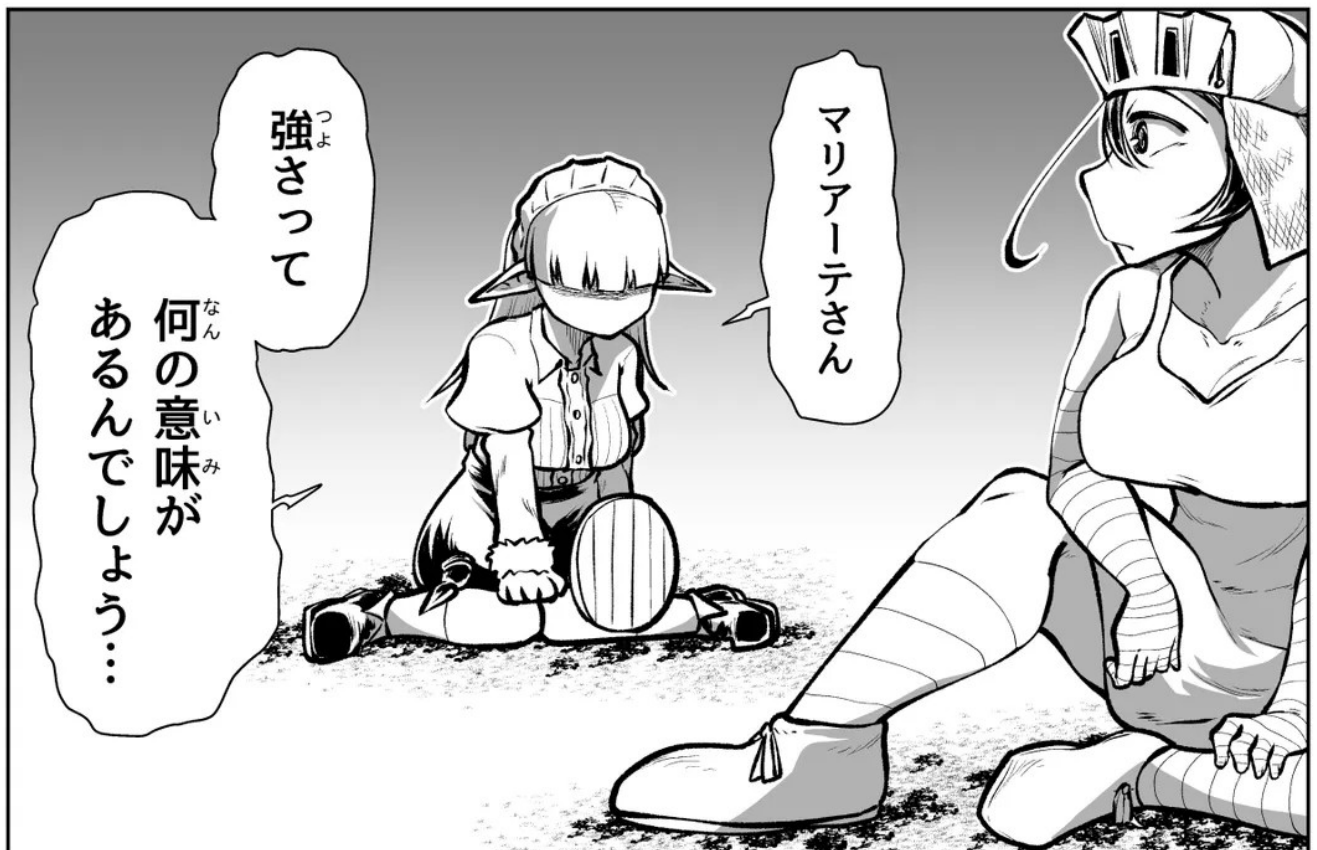


なら地道に  
感覚探るんだね

樹人の剣使は  
いない事も無いし  
無理筋じゃない

強く  
なるには  
壁は  
付きもんさ

強くなる…



マリアーテさん

強さって

何の意味が  
あるんでしよう…

私の両親は  
ファツギン貴族の領地防衛戦で  
出会ったらしい



父は貴族お抱えの私兵  
母は冒険者  
戦場で命を預け合い  
二人は惹かれたと聞いた

母に冒険話を  
寝物語に聞かされ  
父に剣を教わり

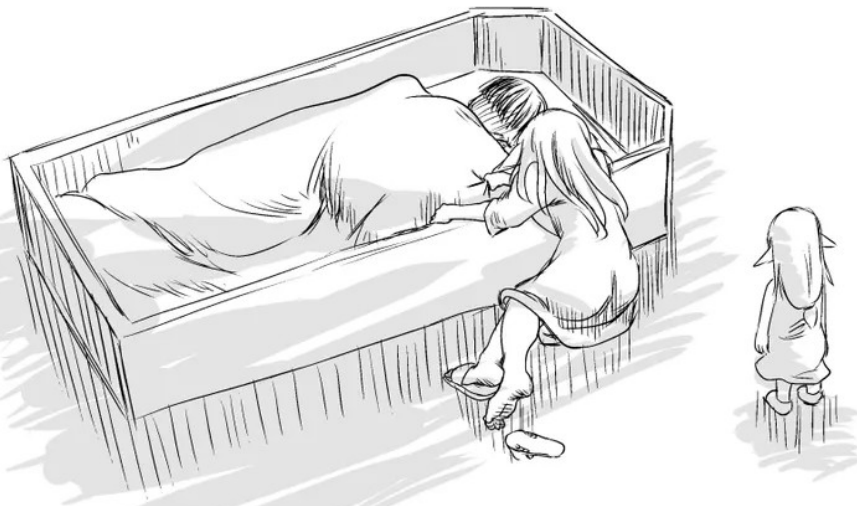


いつしか私は冒険者に  
憧れるようになった

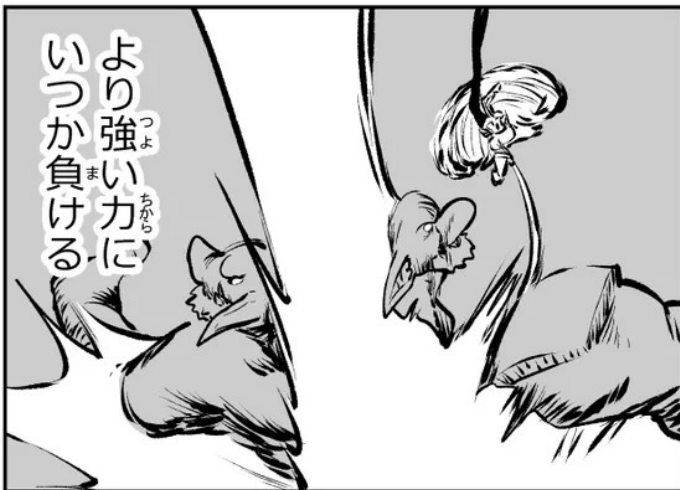
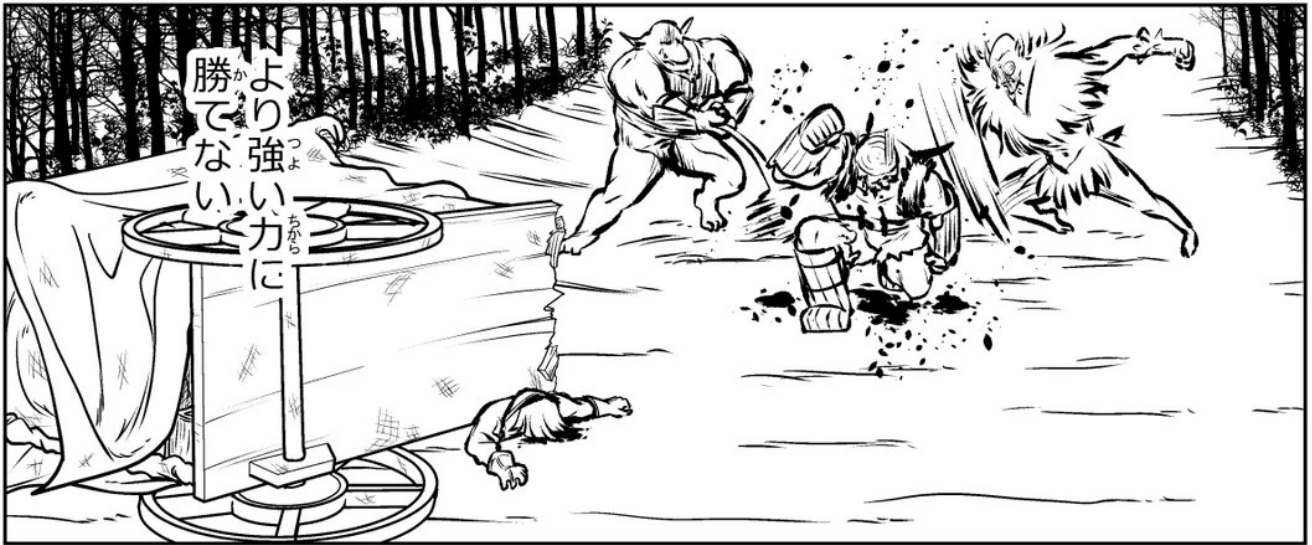


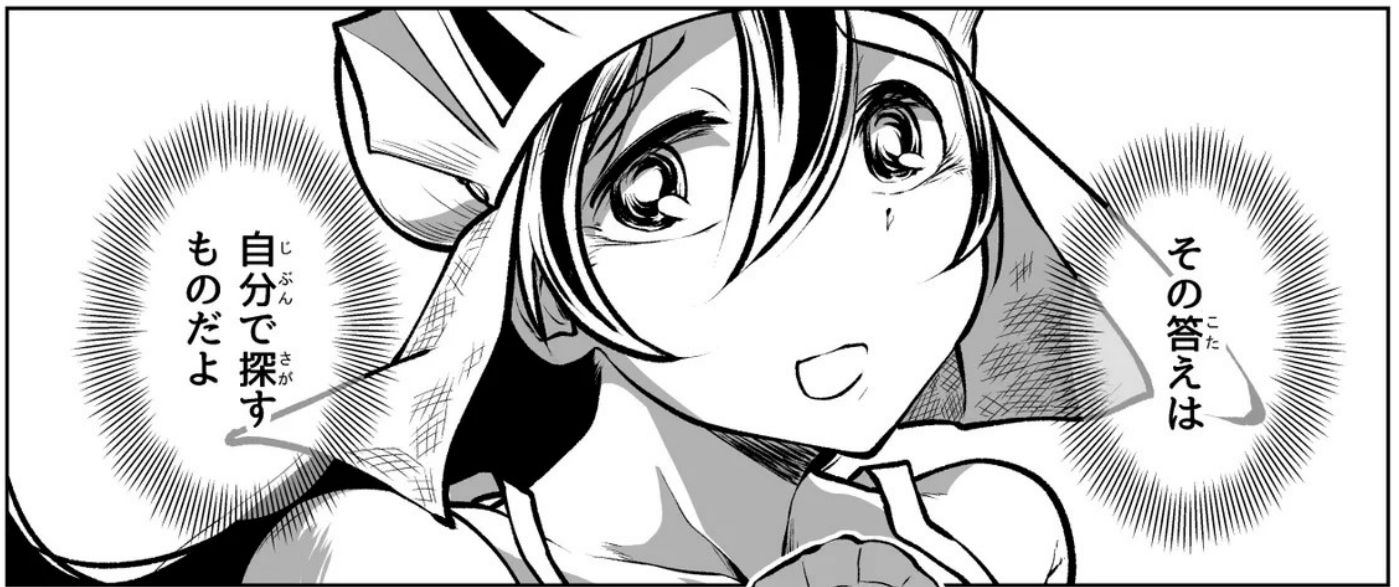
父の剣を受ける度、  
なんて強い人だろうと  
感動した覚えがある

そんな父も魔王軍との  
戦いで死んでしまった



「あんなに強かった人でも  
より強い力」に屈してしまう





その答えは

自分で探す  
ものだよ



分からないよう……

銀の剣でも  
駄目か……

……



うん？



まあ他にも  
剣はある

いろいろため  
色々試して  
感覚掴もう

……のかな？



私わたし そんなに魅力みりょく 無いのかなア!?

こんなバカみたいな 恰好かっこうしてるのに!!

微塵みじんもエツチな 空気くわいきにならない!!

ミニミディ 落ち着おちいて...



やっぱりゴブリンの 手付てつけきなんて 気持ちきもち悪いよね!

弁わえず ごめんなさい でした〜!!

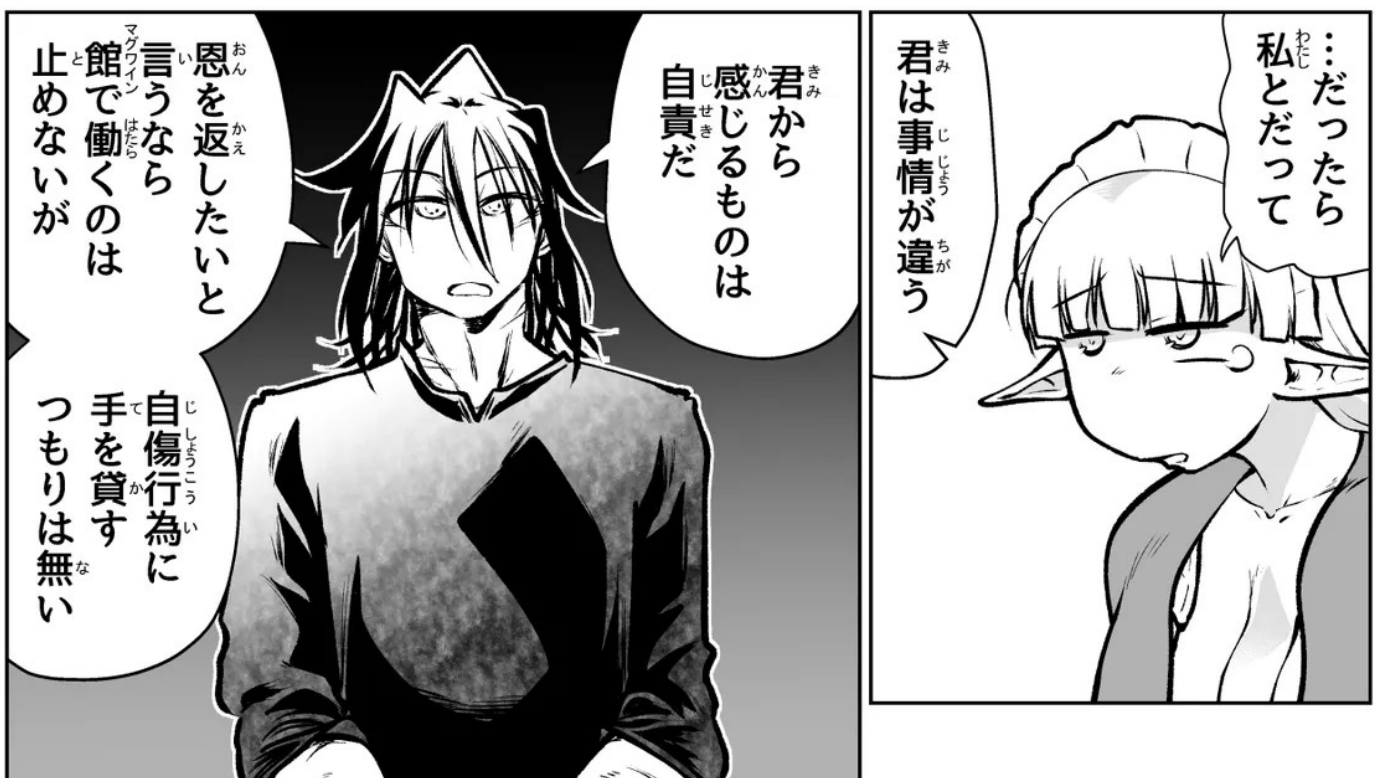
そんなこと ないよ!

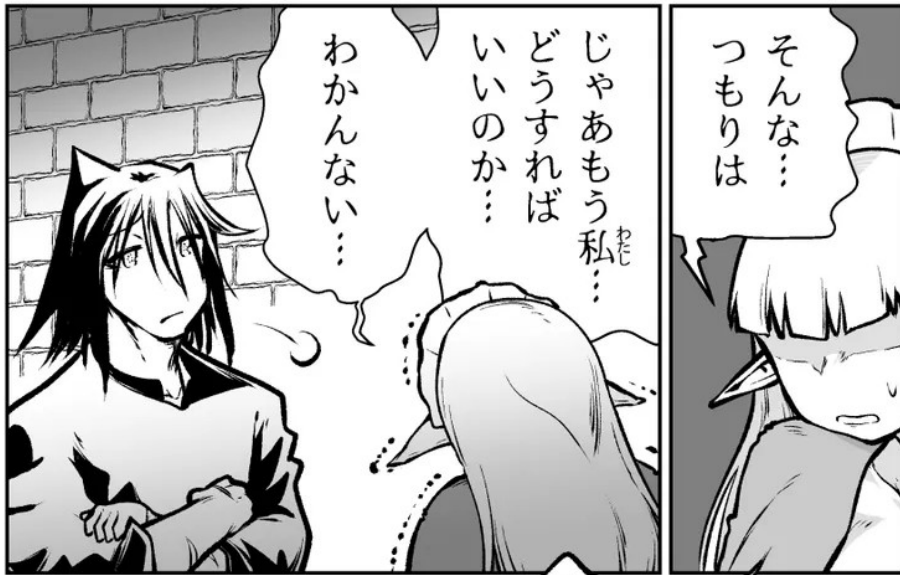
君きみはちやんと 魅力みりょく的てきだよ!

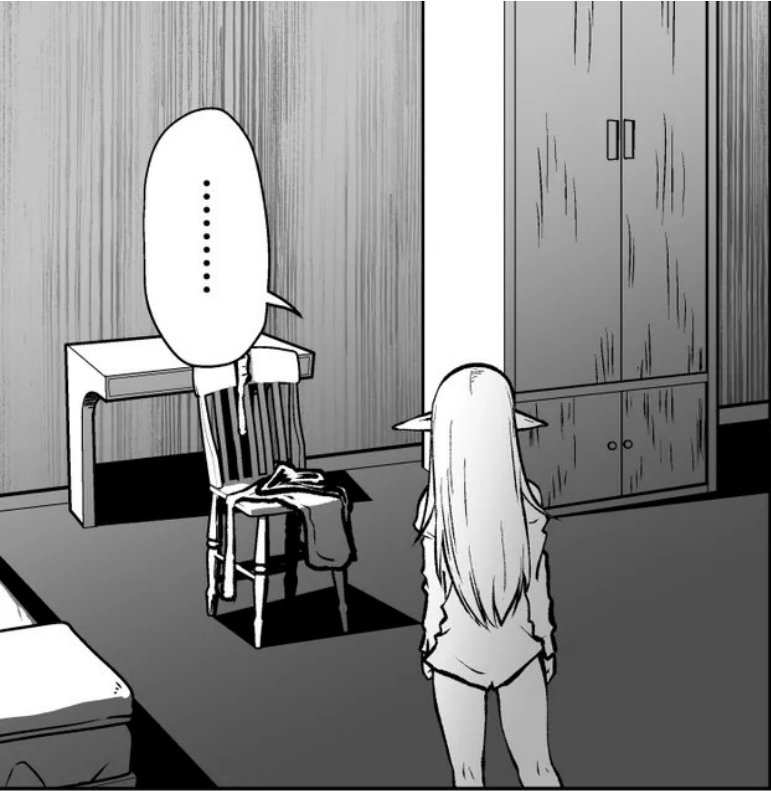


おちっ おちっ ちついて... たった抱だけや クソボケー!!!

おちっ おちっ ちついて...









冒険宿の前に  
巨人が座り込んでる…

ちよつと前に  
一行が問題  
起こして  
中位に  
落とされた人だ



彼らと出会ったのは  
私が単独の下位冒険者として  
そこそこやれるように  
なっていた頃



どうも

こんなところで  
どうしたの？

往來の邪魔に  
ならない？



やあ樹人の嬢ちゃん  
調子良さそうだな

よかった  
よかった



それくらい  
いいけど…



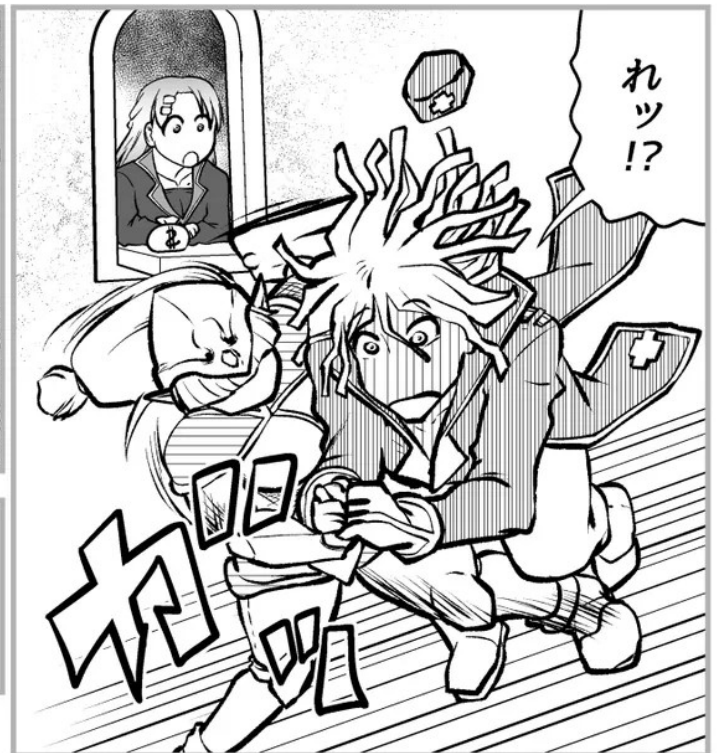
がっはっはっ  
その通りだな  
嬢ちゃん

いやなに  
連れに報告をして  
もらってるんだが  
待ちぼうけ  
喰らっててな

そうだ！  
すまないが  
中に入つて  
連れを急かして  
もらえんか？

色黒の平人の  
侍者なんだが









その通り!

こいつは  
さんぽある  
三歩歩けば  
わす  
忘れる

構わん  
構わん  
構わん!



……私  
そのチンピラと  
揉めたのよ?

いやよ



いや……私が  
嫌だつて  
言ってる  
んだけど

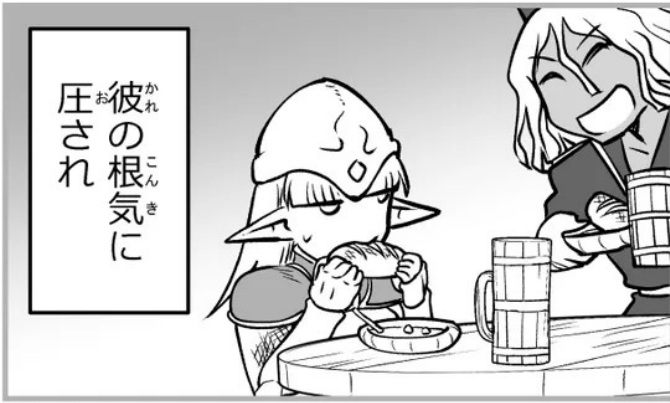


ねえ  
姐さんを絶対  
口説き落としてみせる!



俺はめげない男  
エイトー!!カサノバ!

惚れたぜ  
姐さん!



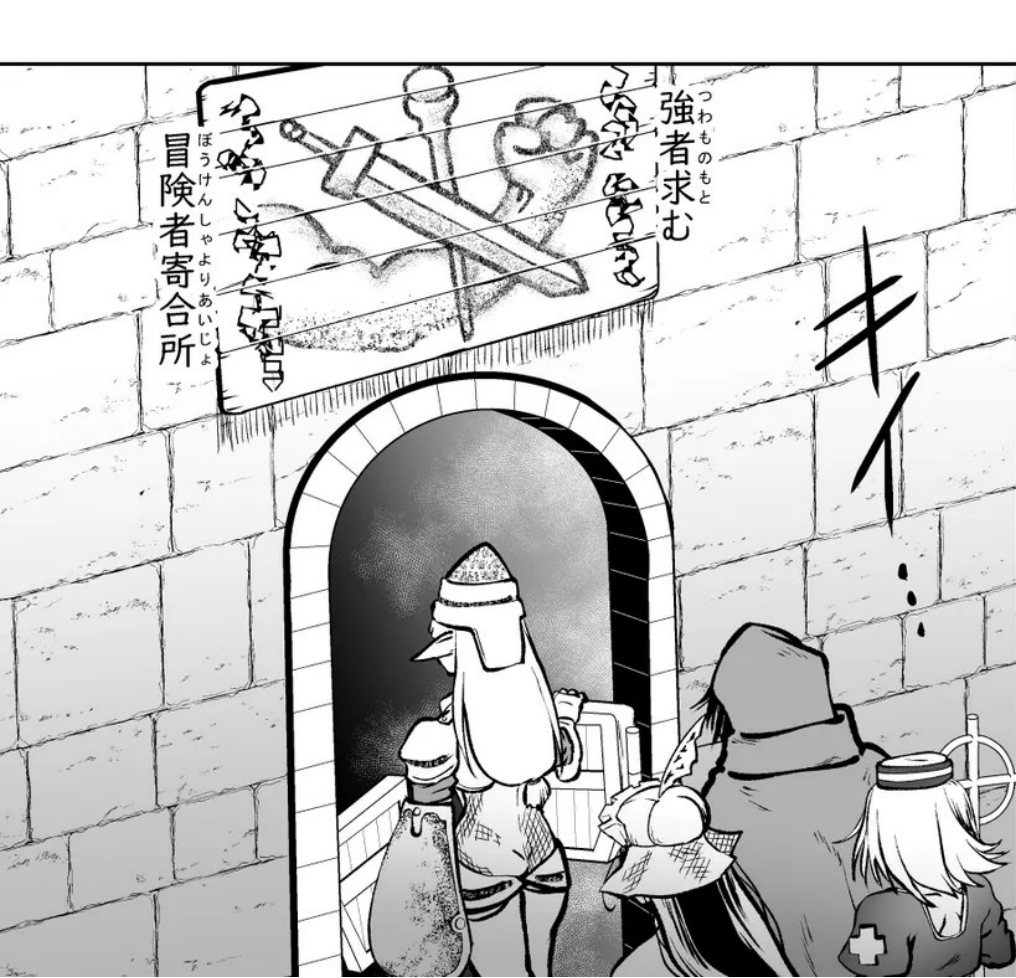
彼の根気に  
おされ



結局私は



一度だけの  
約束で冒険に  
行く事になる



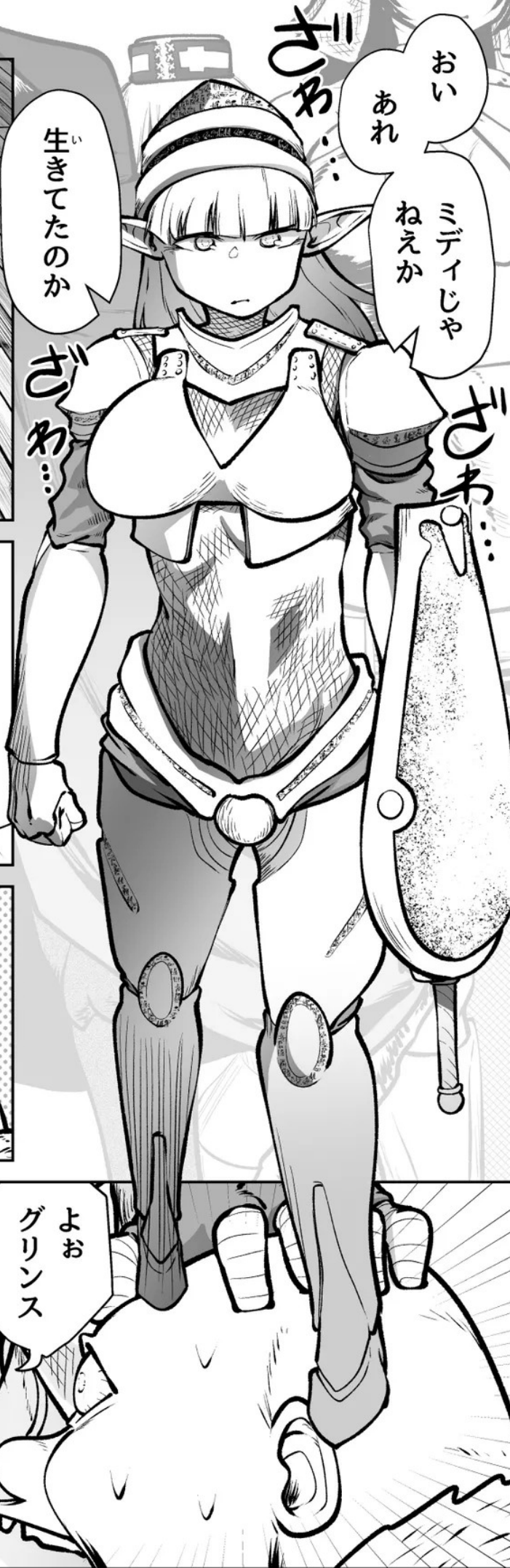
強者求む  
冒険者寄合所



懐かしいなあ...



おうミデイ  
ゴ布林に  
やられたってな？  
どんな具合  
だったよ



生きてたのか

おい  
あれ  
ミデイじゃ  
ねえか

ざわ...

ざわ...



アンタのと  
どっちが  
噛み切りやすいか

比べてみる？



へへへ  
いいのかい？  
そんな口利いて...  
お仲間みんな



よお  
グリンズ

昔話が好きななら  
お前が小便漏らした  
オウルベア戦の話でも  
しようか

マママ  
マリアーテ!?



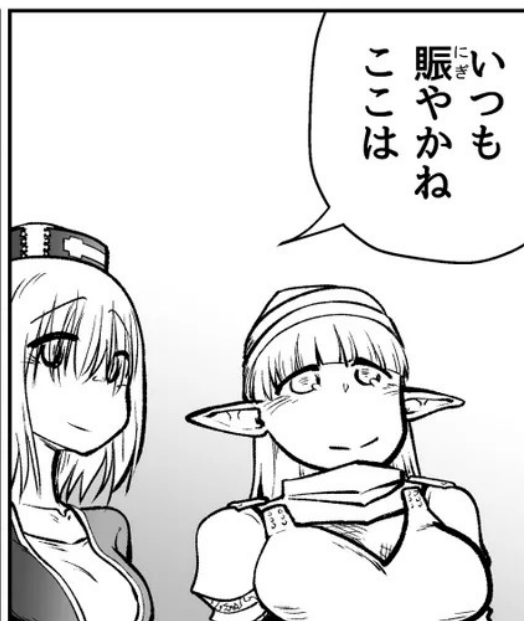


ゼフオント殿お！  
この街に来るのならば  
先にお城にと

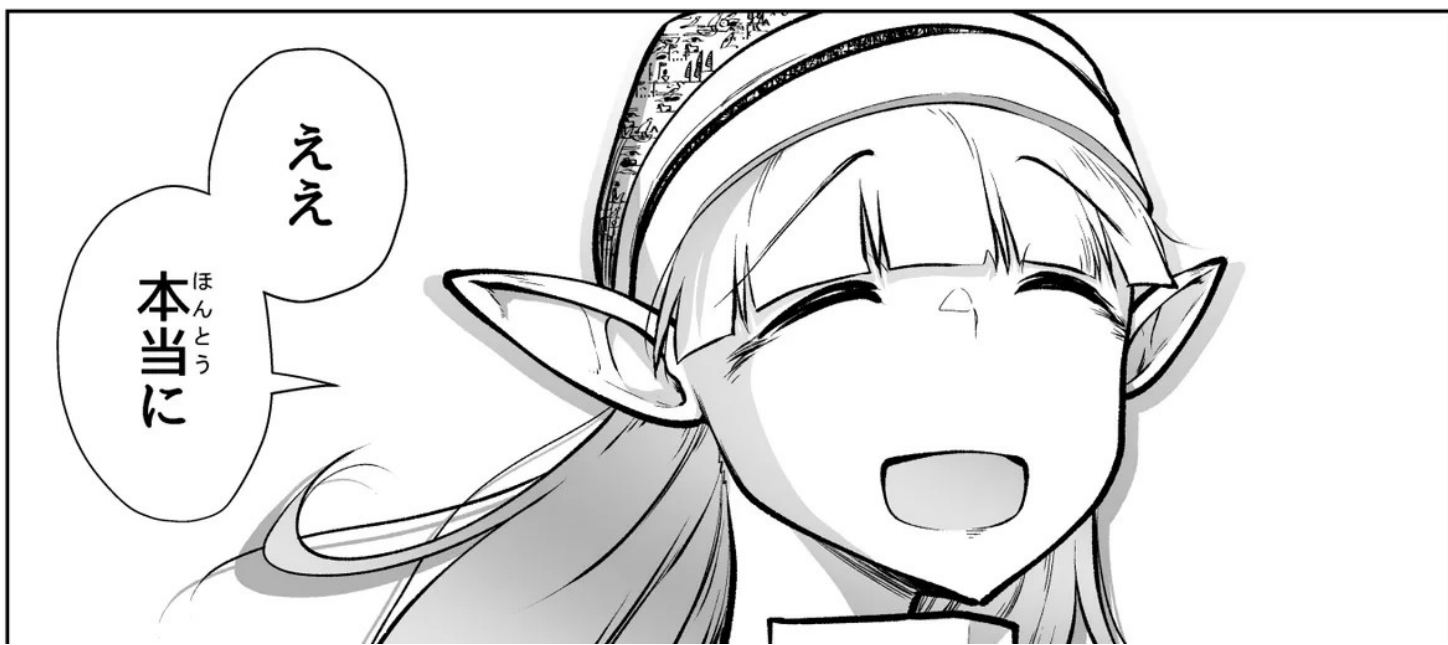
お〜〜!!  
来たな役人ども  
薄い麦酒しかねえが  
くつろいでいけや!



そういう事も  
ある  
冒険者  
してたらな



いつも  
賑やかね  
ここは



ええ

本当に

ミディさん

よくぞ  
戻られました！



インさん

ご心配お掛け  
したようで…



え〜〜！  
本っ当に心配  
しました！



それで今回は  
エメアさん達と  
行動するんですね？



ええ  
私・ゼフオント様  
マリアーテ・ミディ  
の4人よ



おるすばん



なら



丁度いい依頼が  
あるんですよ♡

ホントは  
テッドさんに  
依頼しようと  
思ってたけど

一度だけのつもりが  
あれから何度も  
冒険に付き合った



楽しかった

仲間と  
一緒に往く  
冒険は

本当に  
楽しかった



ねえ

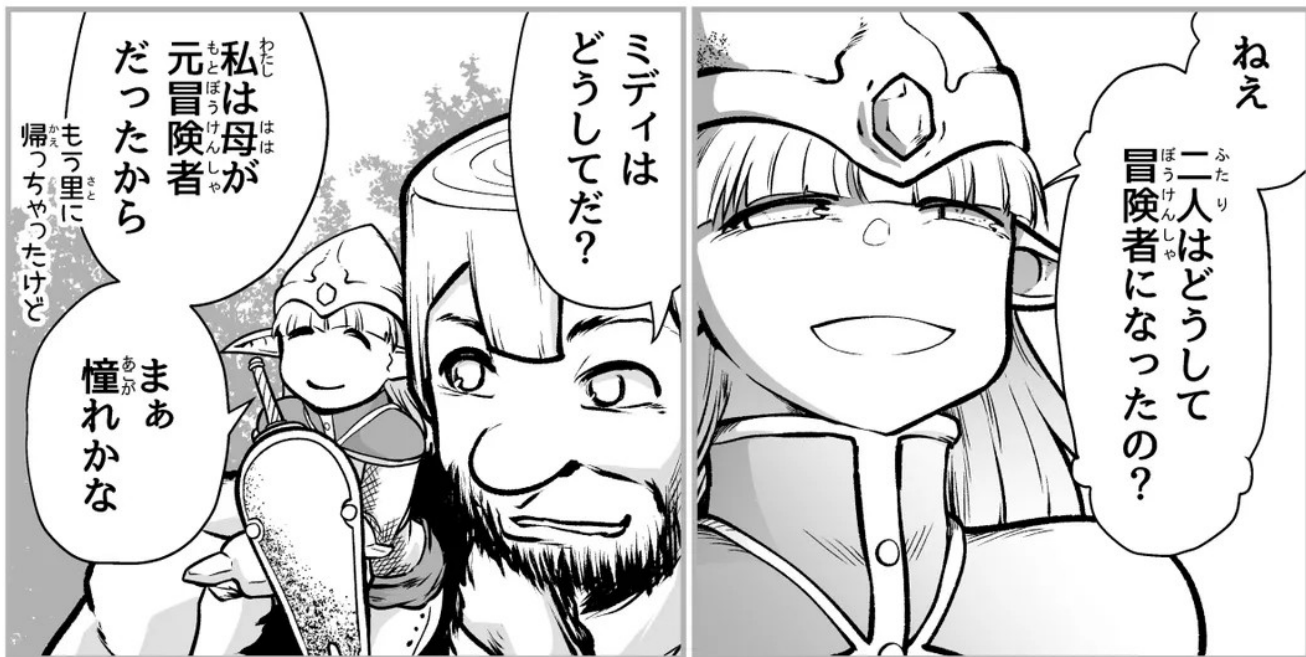
二人はどうして  
冒険者になったの？

ミティは  
どうしてだ？

私は母が  
元冒険者  
だったから

もう里に  
帰っちゃったけど

まあ  
憧れかな

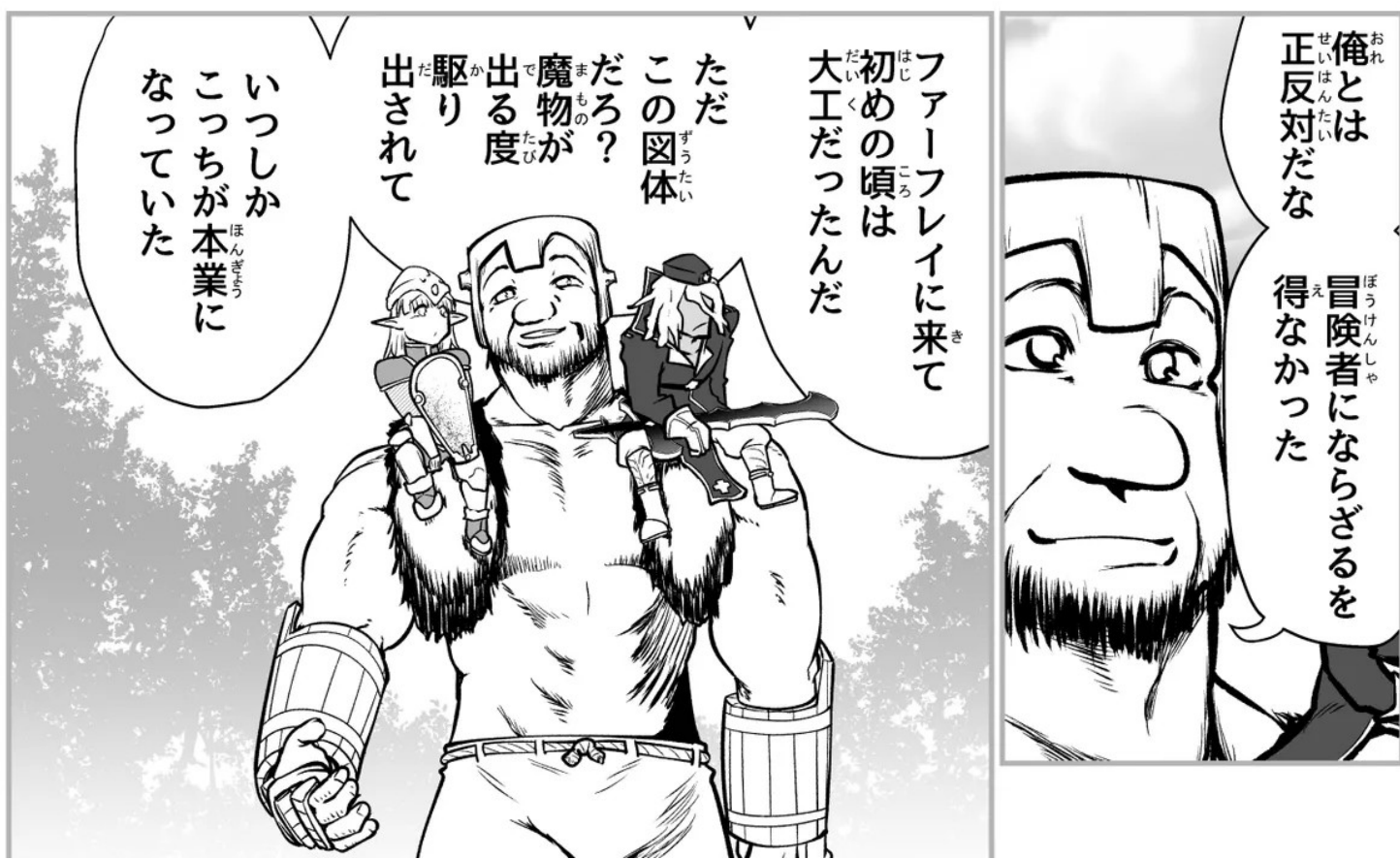


俺とは  
正反対だな  
冒険者にならざるを  
得なかった

ファーフレイに来て  
初めの頃は  
大工だったんだ

ただ  
この凶体  
だろ？  
魔物が  
出る度  
駆り  
出されて

いつしか  
こっちが本業に  
なっていた



いま  
今じゃこっちの方が  
実入りが良いから  
戻るつもりは無いがな

おはは

エイトーは？

……言いたかねえ

え〜？  
なんでよ

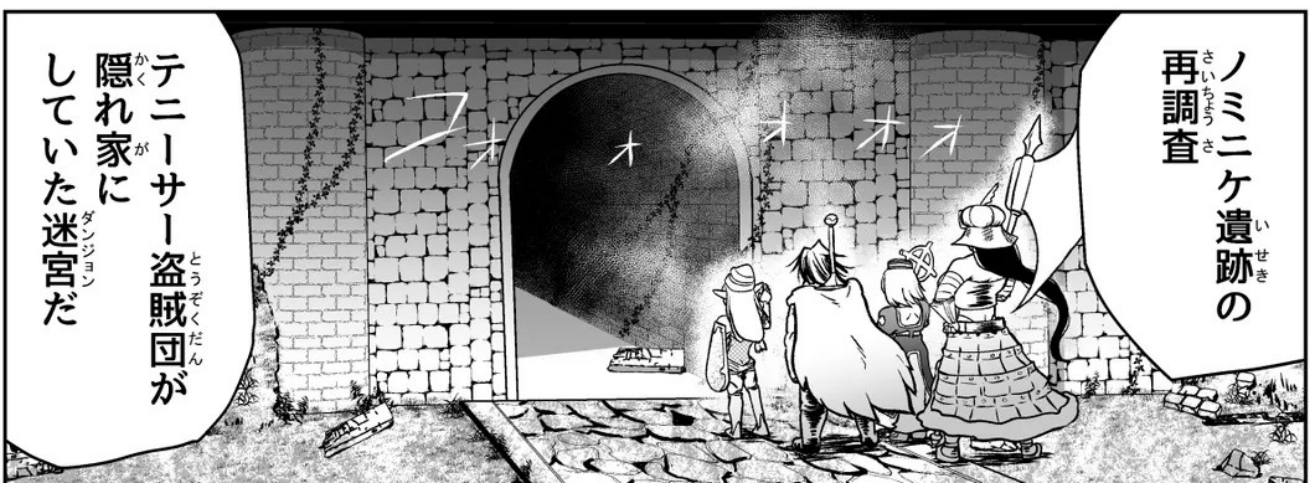
こいつな？  
俺を上位冒険者に  
戻したいから  
冒険者始めたんだと

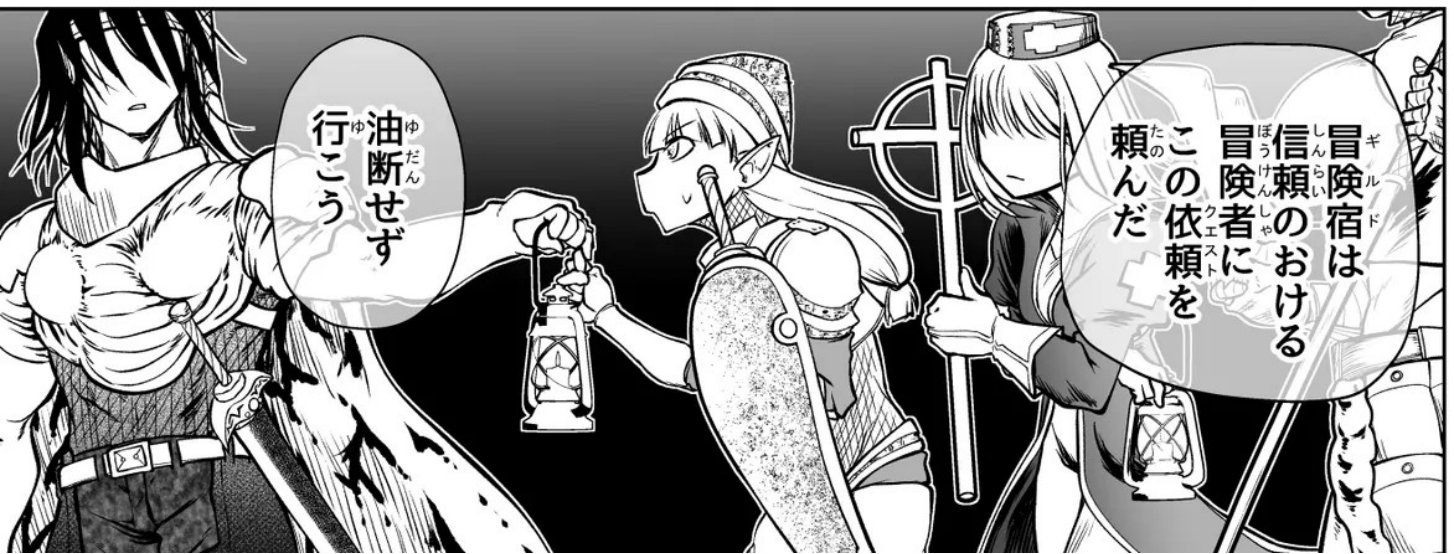
ちよつと  
旦那あ！

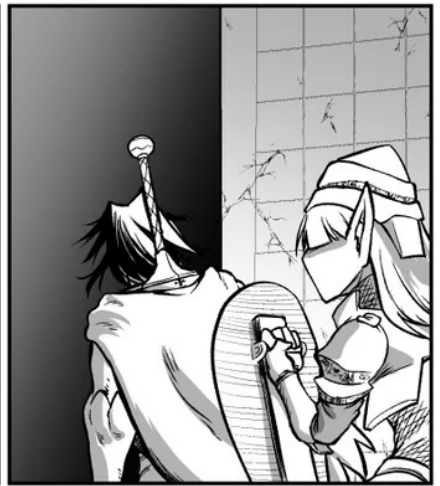
嫌なんだよ！  
凄え人が評価  
されねえのは

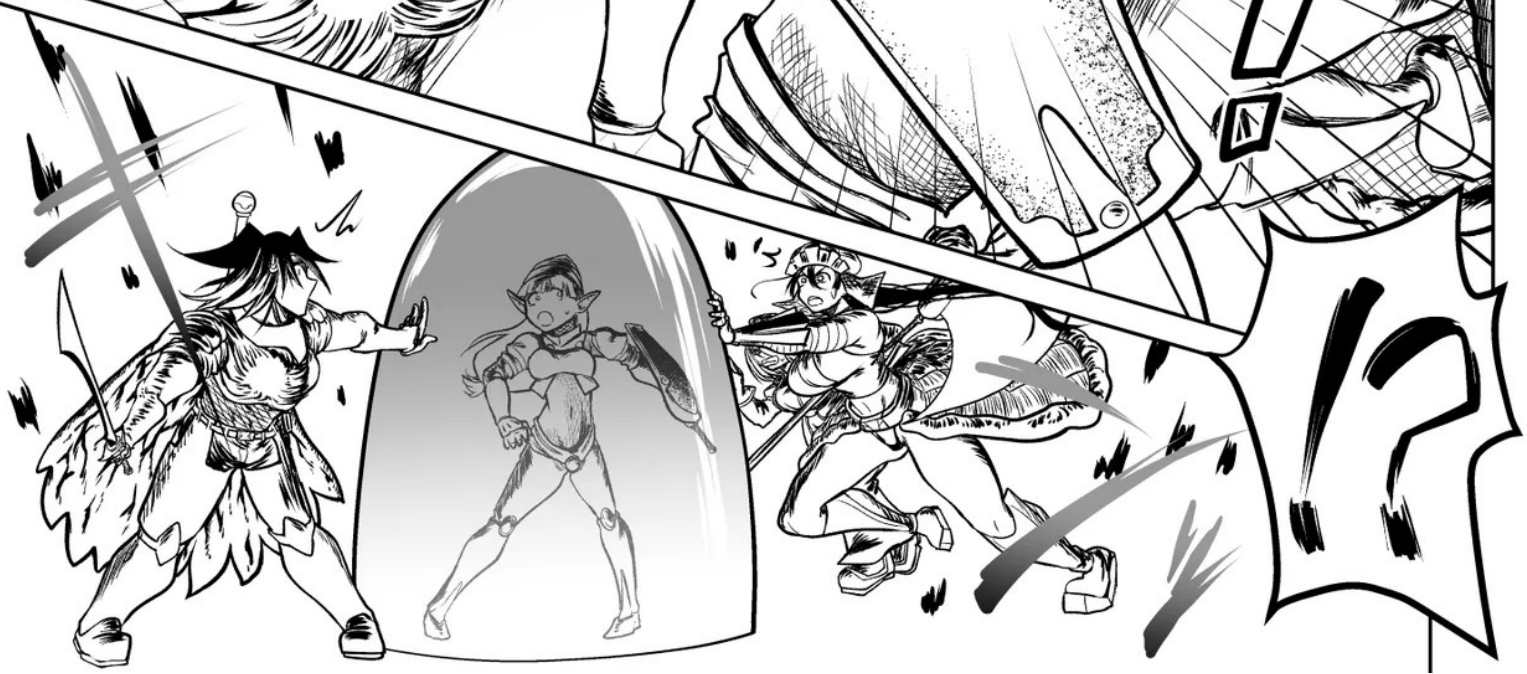
つるんでた連中が  
悪い事してたからって  
なんで旦那も  
落とされなきや  
なんねーんだ！

いいとこ  
あるじゃん











警戒して  
たんだが…  
やられたよ

ここは  
遺跡の入口か

転移魔術は  
君かい？

立派な角だ  
高位の魔族が  
こんな所で何を？

何もお答えすることは  
できませんが……

私はハンゼ  
ハンゼ・シラツシモ  
と申します

自己紹介  
くらいは  
いいでしょう

貴方の方の分類では  
〈グレーターデモン〉に  
位置しております

そんな重役が  
出張るなんて  
相当な  
企み事だな？

それともう一人  
高位魔族が  
居るよね？  
結界張った方

ご自由  
ご推察下さい

私との会話で  
こちらの内情も  
解りましょう

必要ならば  
紅茶も用意いたしますよ





参ったなあ…

まだ顔合わせ  
したくないのに  
あいつ等連れて  
くるなんて…



せつかく盗賊放置して  
偽装してたのに

勘付かれるか…  
優秀なの居るんだね  
羨ましい

せめて  
他の冒険者  
だったなら  
なあ…

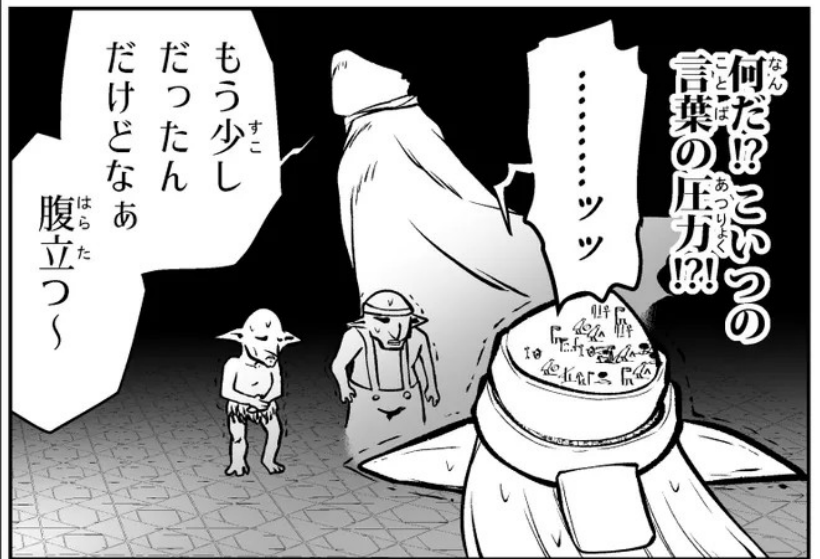
あなた  
何者!?

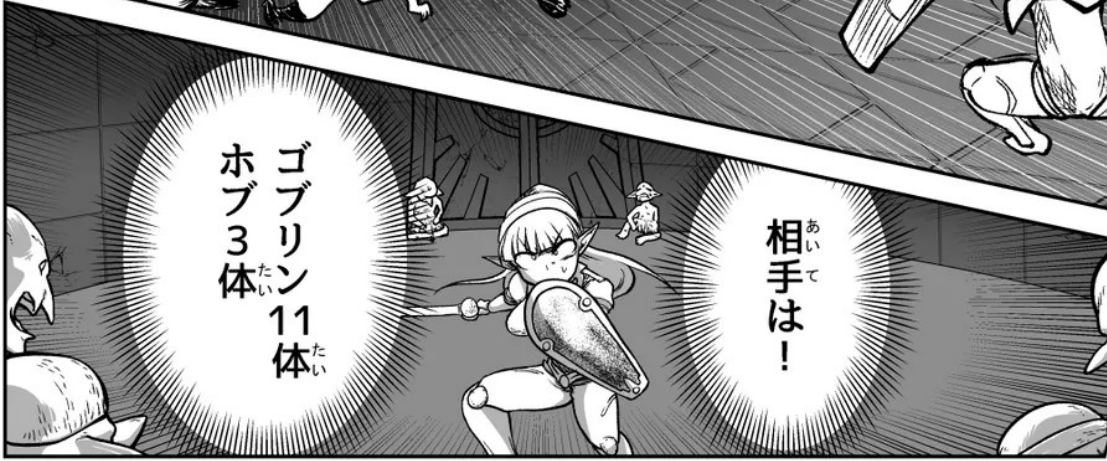
ここで何を  
してるの!



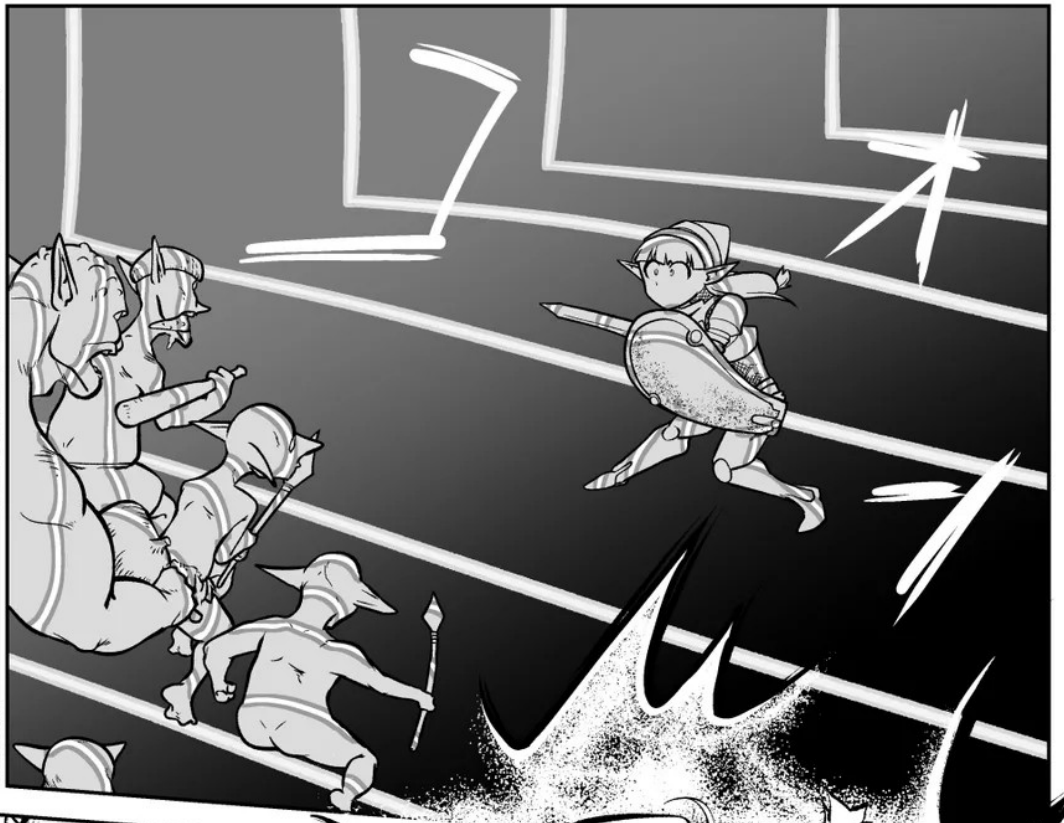
独り言だから

え？  
喋んなくて  
いいよ





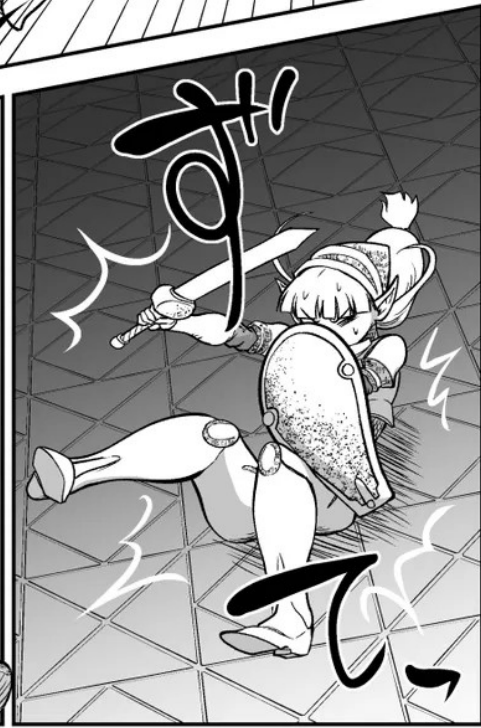
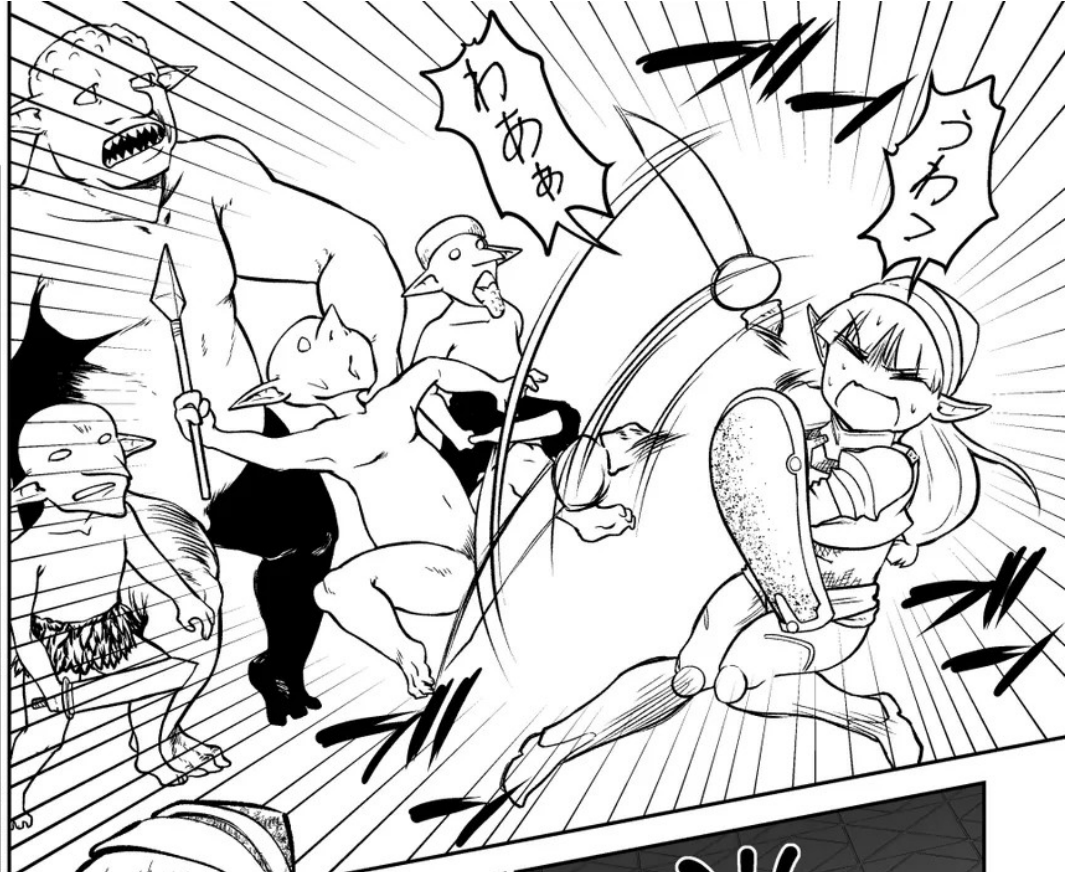
これはエメアさんの  
「ミトトシマの万能感」！  
私の勝利条件は  
「彼らが来るまで  
耐える」こと…！！

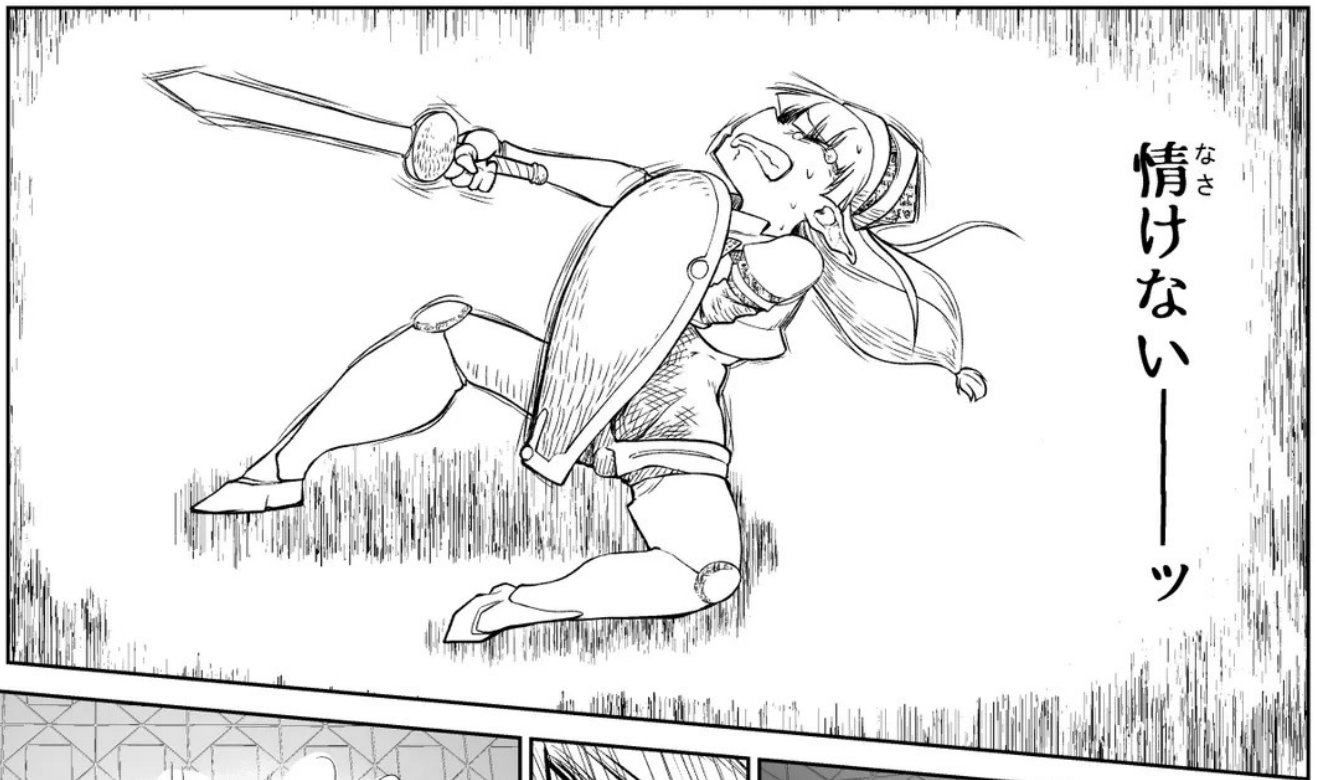


ホブとゴブリンを  
片付ける！！

ジャイアントを  
警戒しつー

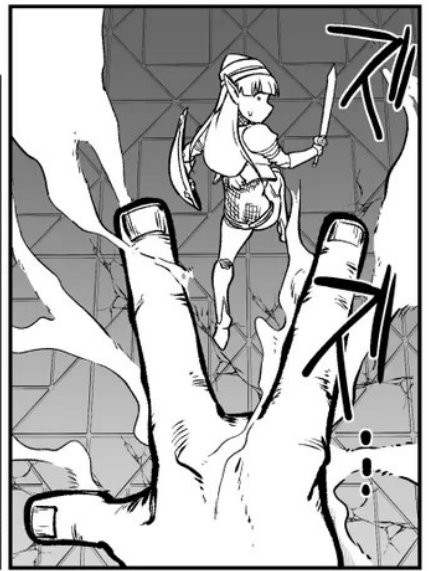
おおおお



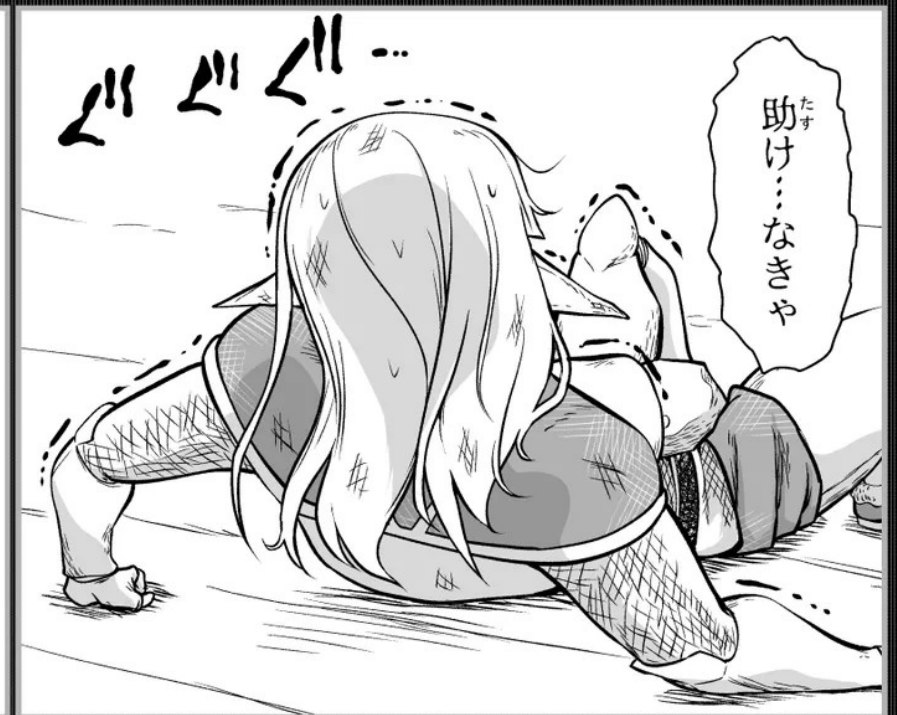
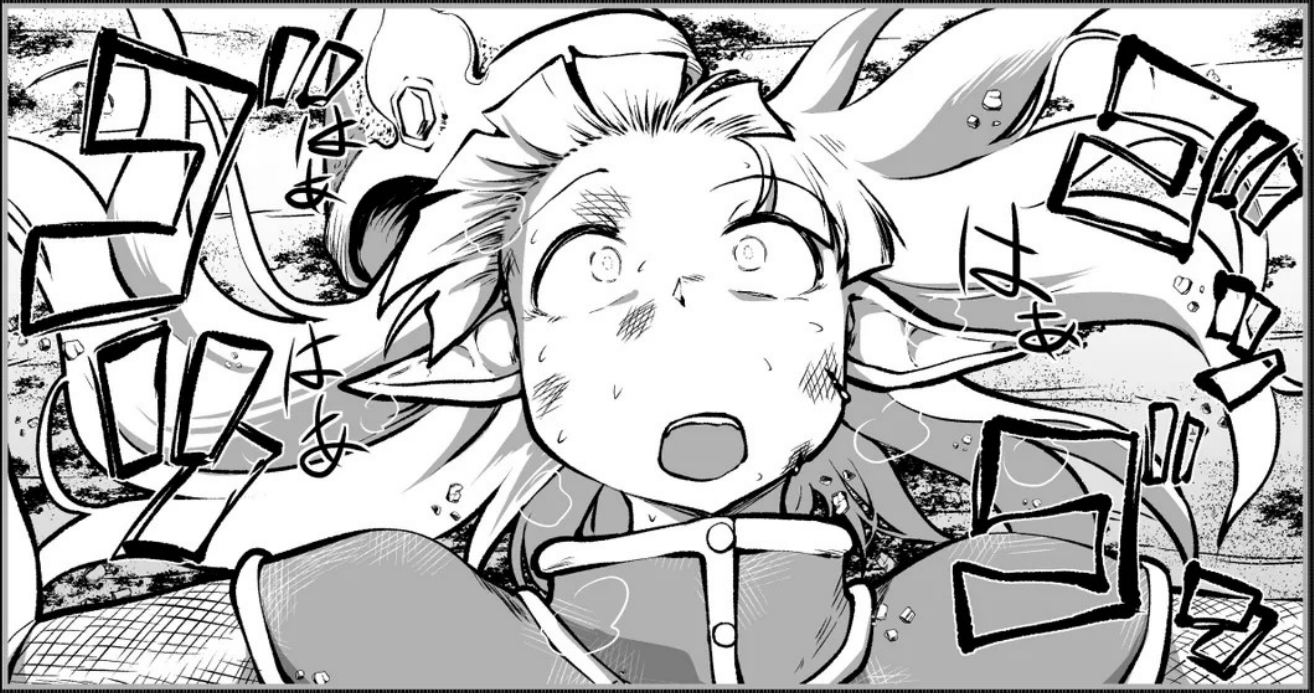


なき  
情けない——ッ





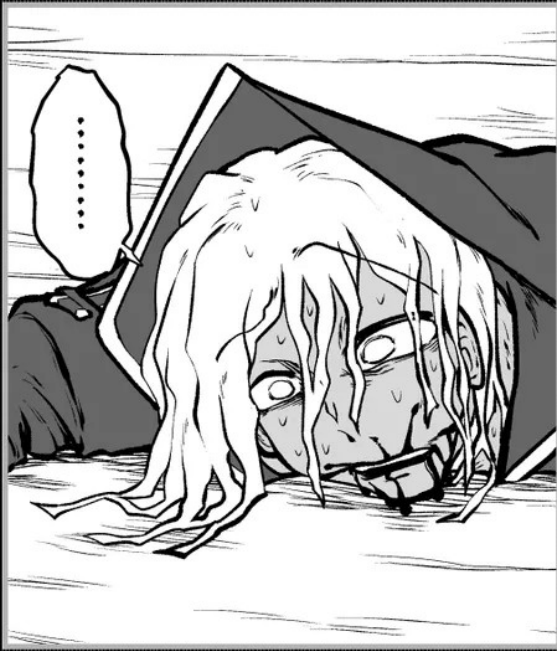






どこだッ!  
旦那アア!!

だんツ旦那あ!!



おれあ判断ろ…  
間違え…あ

姐さん…  
ずまねえ…  
俺が

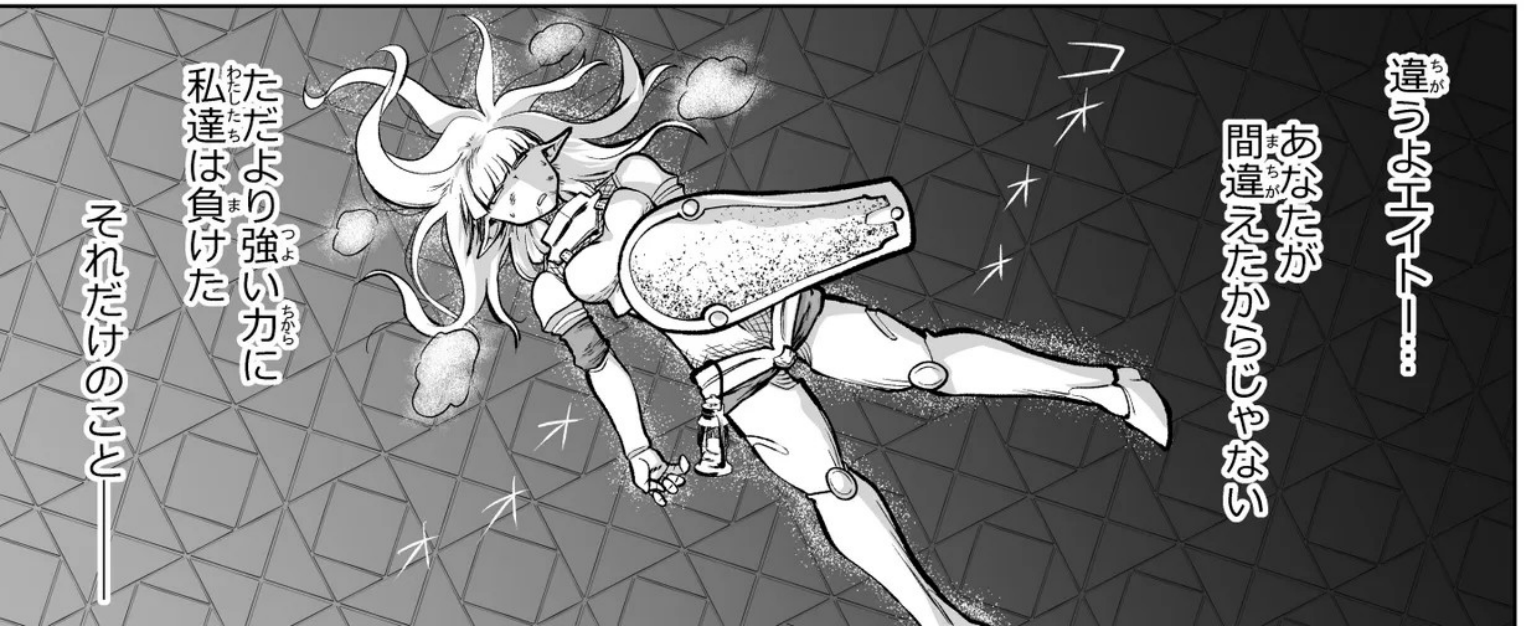


残さず

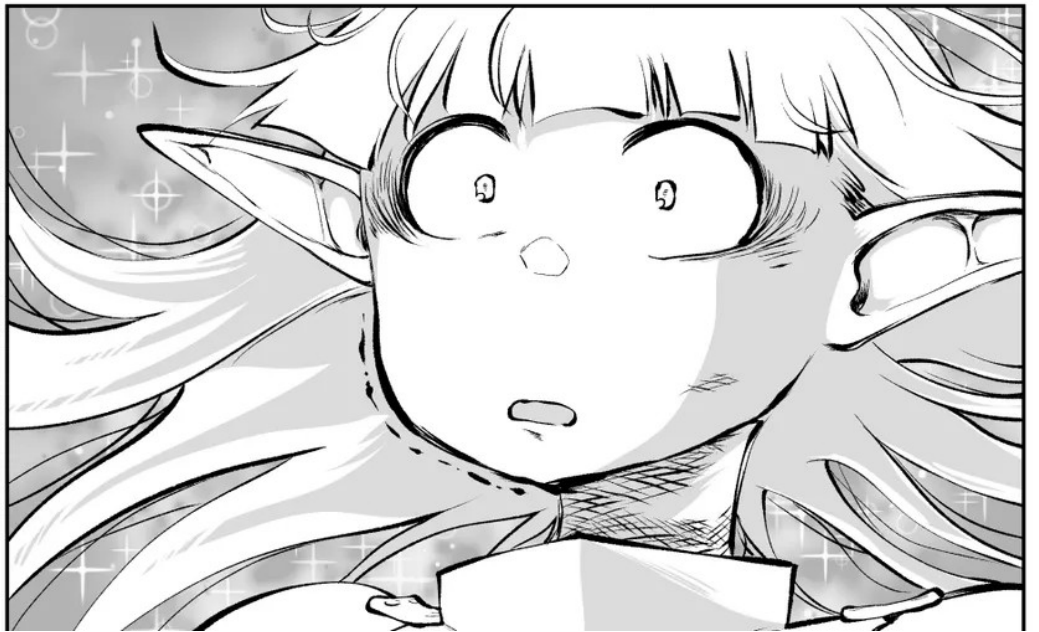
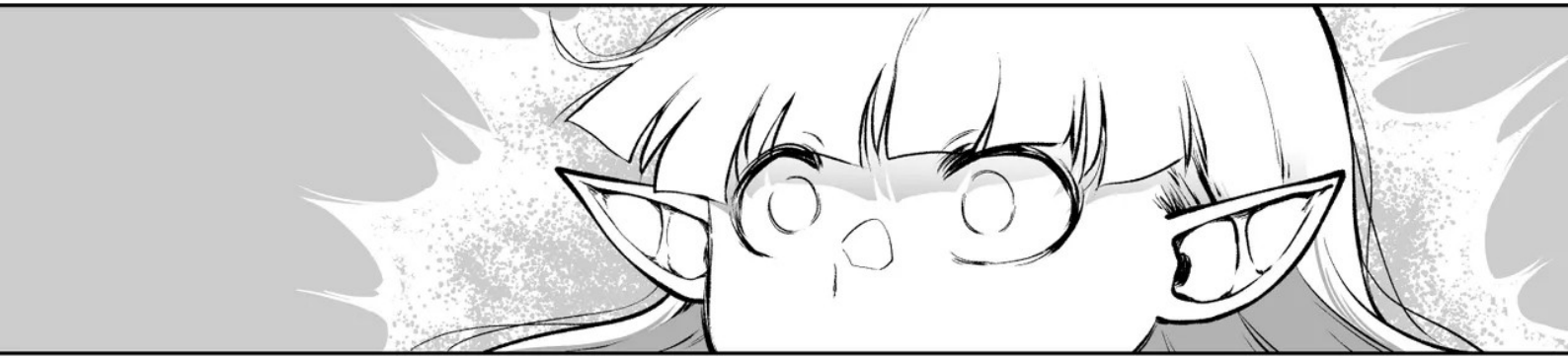
ひがりを…りっ

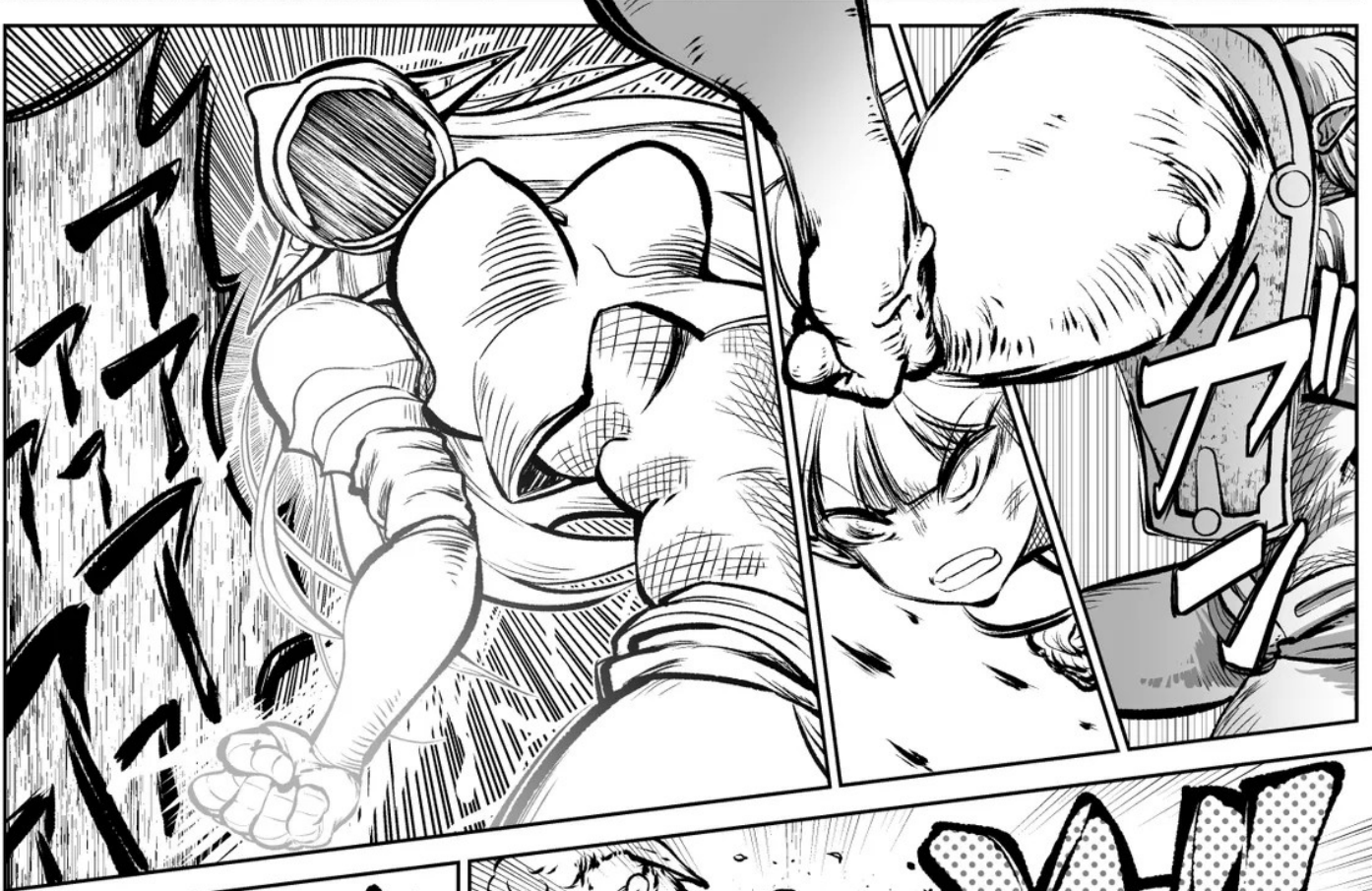
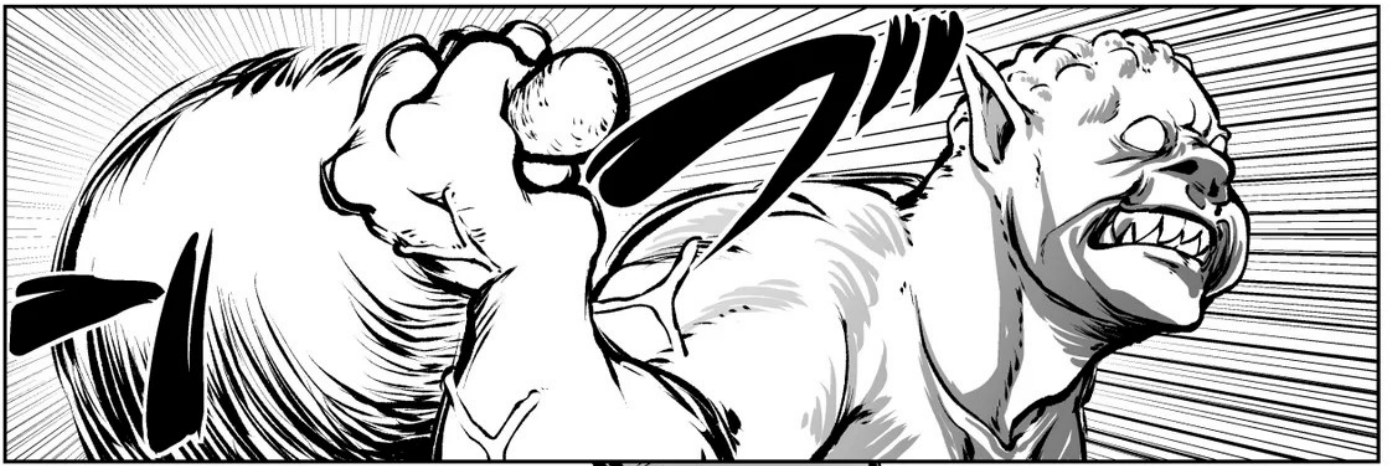


か…げあゆいつ









奏<sup>かな</sup>でるように

鳴<sup>な</sup>らすように

歌<sup>うた</sup>うように

踊<sup>おど</sup>るように

廻<sup>まわ</sup>り

廻<sup>めぐ</sup>り

恵<sup>めぐ</sup>みをもたらず

強<sup>つよ</sup>くなる、  
というこは

受<sup>う</sup>け継<sup>つ</sup>ぐ、  
というこは...



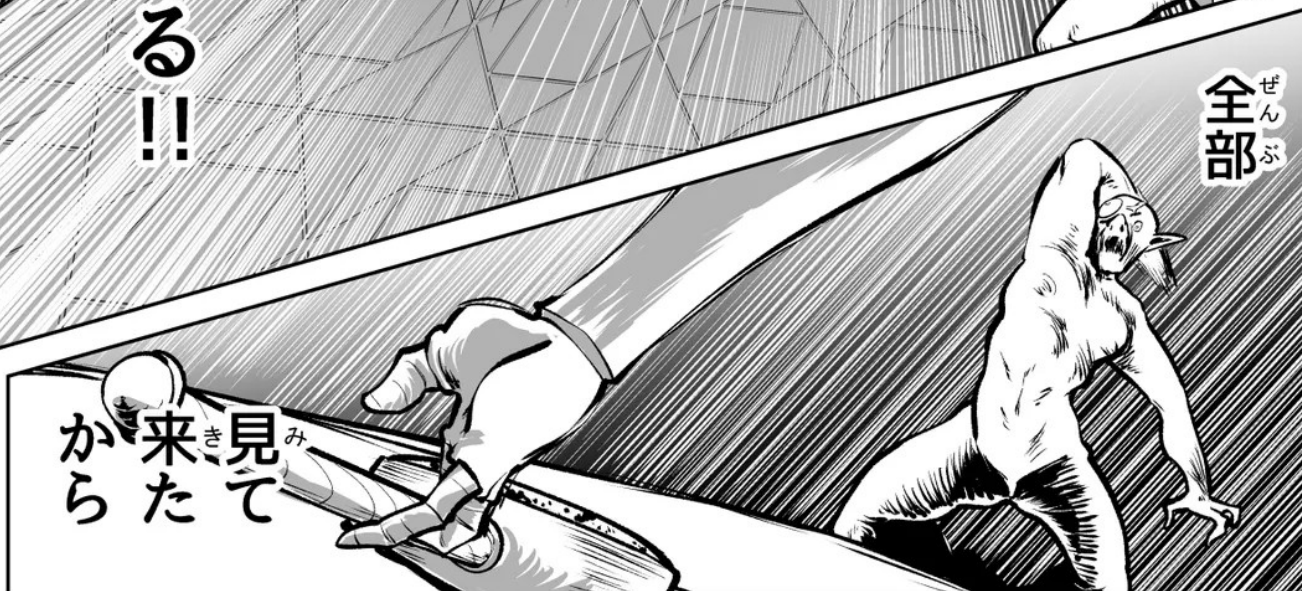
強<sup>つよ</sup>くなりたい!

なら私<sup>わたし</sup>



強<sup>つよ</sup>くなれる!!

全部<sup>ぜんぶ</sup>



来<sup>き</sup>て  
見<sup>み</sup>て  
から  
た

おほ  
覚えてるから！

みんな  
皆



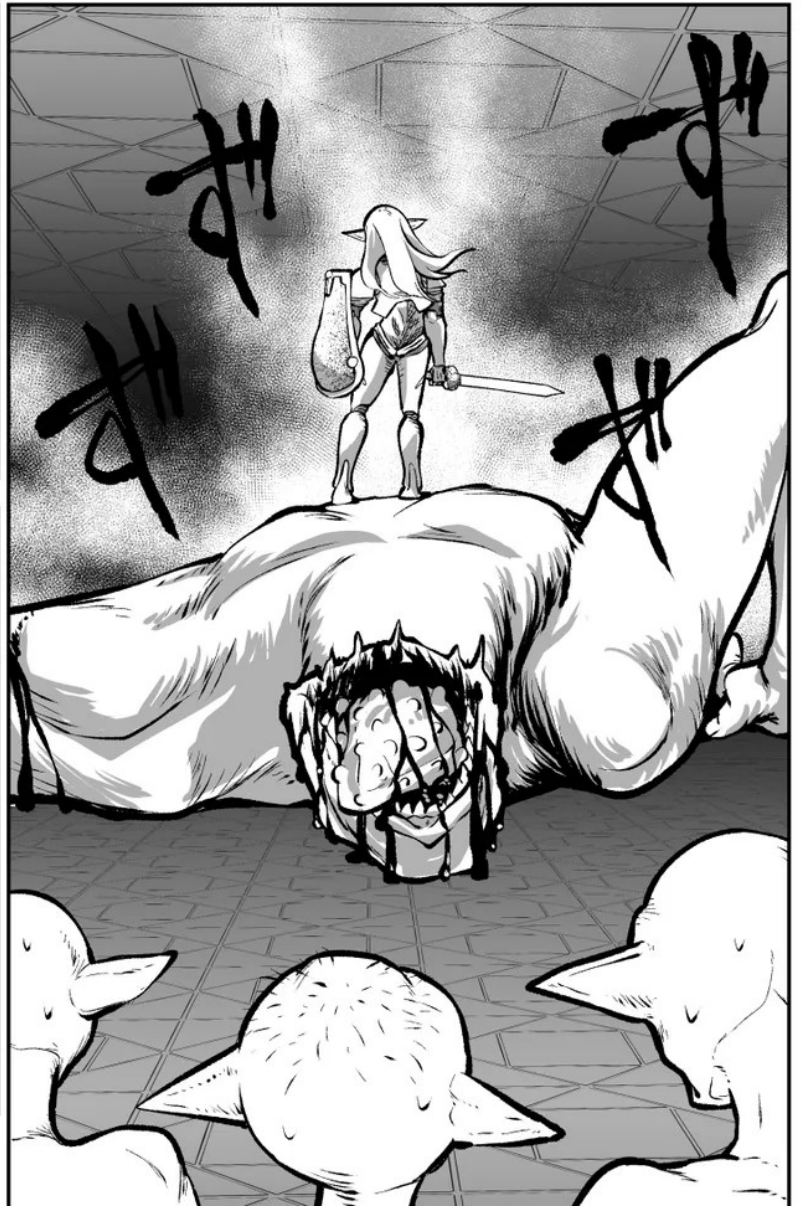


のち  
後に剣聖と謳われる

とある樹人の物語である。

パドルフアグ戦記  
冒険者の墓碑  
より引用



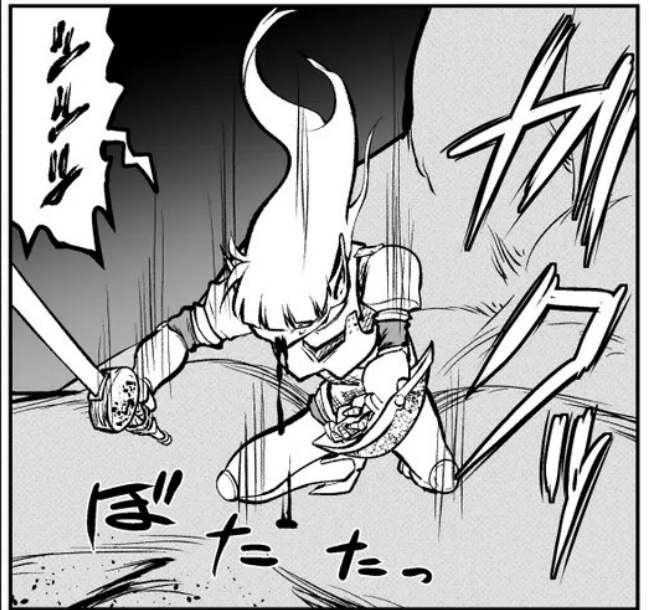




死ぬ  
魔力アストラルを使つかうと  
限界げんかいを超こえて

だ  
だ  
だ

つまり要約ようやくすると



しんが

カ

ぼ  
た た

まず目眩めまいが来る

次に頭痛づつう

鼻血はなぢが出たら  
それ以上いじょう

魔力アストラルを使つかわないこと



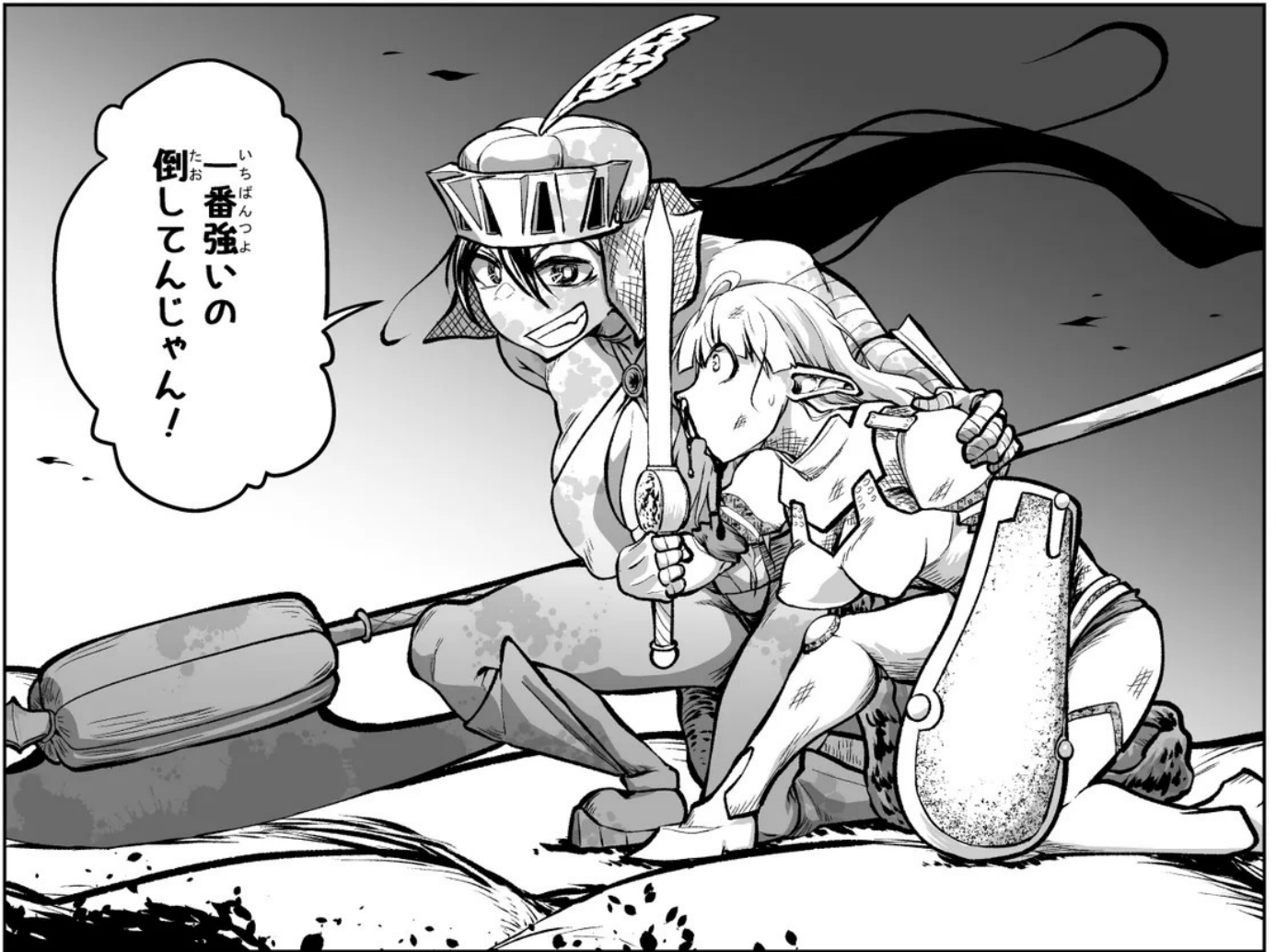
ブル  
ブル

——天高てんたかき……  
ナイガーニアの峰みねより

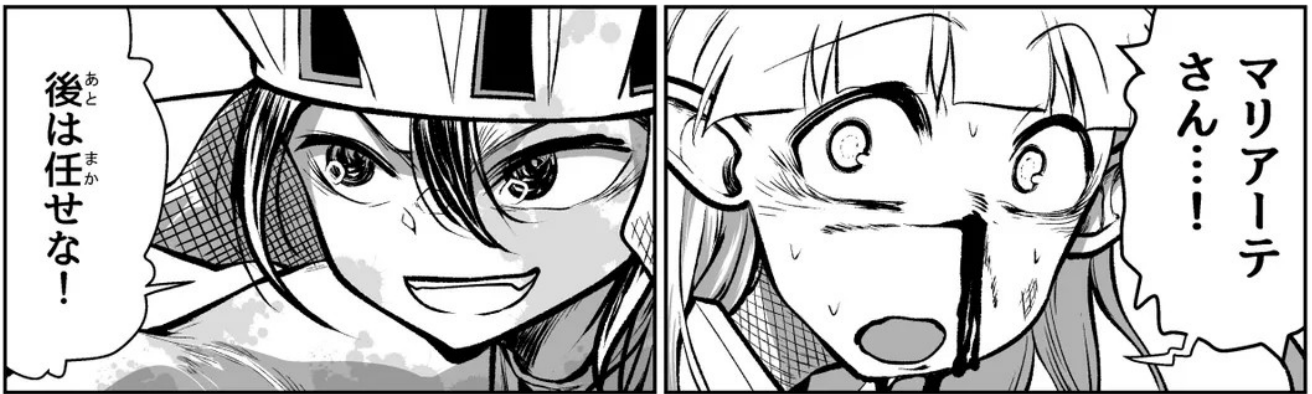
我が袂たもとまで……

誉れほま高い勝利しょうりを  
授さずけたまえ……!!

ブル

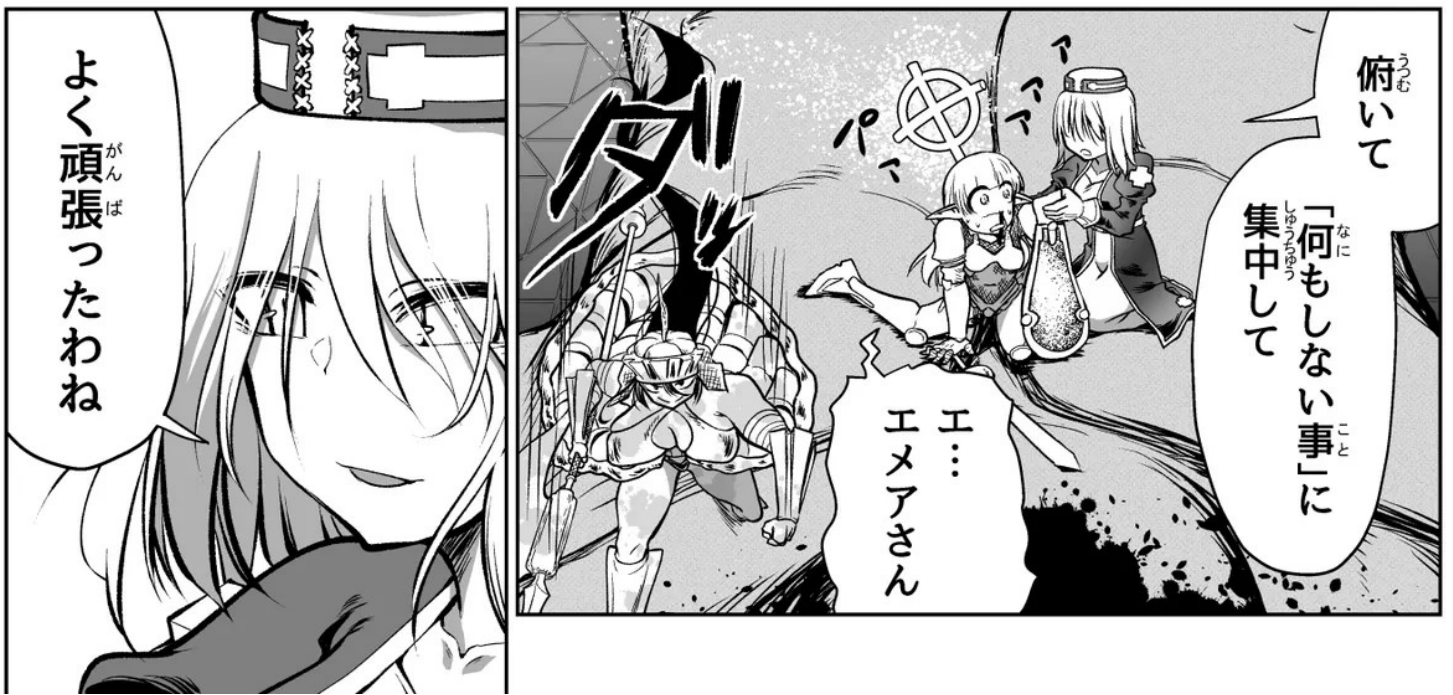


いちばんつよ  
の  
たお  
倒してんじゃん!



あと  
まか  
後は任せな!

マリアーテ  
さん...!!



がんば  
ば  
よく頑張ったわね

エ...  
エメアさん

うつむ  
いて  
「何も  
しない  
こと」  
に  
集中して





何なにに  
こらうし？

ここで  
何かした  
高位魔族だ

もう一いっ体  
いなかったか？

知らん





んじや——

あとかたづ  
後片付け  
しますか！



わたしたち  
私達も…

ああ  
なりたかった

[Empty rectangular boxes for text]



……かっこいいなあ



こすい事  
するなあ！

おお  
う



どした？

半身が  
やられました

蹴っ飛ばされて  
ファツギンの姫に  
真つ二つ

樹人の女  
死んだ？

生きてる様  
でしたよ

あつよかったら  
やっぱカツとなつて  
後先考えないの駄目ね

大規模転移結界は  
残念でしたね

いいよいいよ  
保険だし



【救世】と接近して

無事に済んだことを  
まずは喜ぼう

救世の勇者のやり部屋  
VII

軽々しい相聞歌

# エイトーニカサノバ



ファッギン城 城下街  
ファーフレイの冒険宿を拠点に活動する、中位等級に認定された冒険者。

セクス教会 ファーフレイ支部の信徒であり、とある機会に冒険者への奉仕行へ転じた。

奔放な性格で人当たりがよく、冒険宿でも好意的な人物。

反面、女好きで好みの女性には軒並み声を掛けていた。

セクス教会で孤児として育ったスピンとは兄妹のような関係だが、スピンはまだ彼の死を知らない。

## 装備

武器:アストラルギター

MITTSIM '64 IMAfterモデル

ビレッタ  
頭部:角帽

スカアラリオ  
衣:修道服

手元:麻の手袋

靴:ギャッグバーニ

IMafter3 MIDDLE BOOTS 秋冬

## アビリティ

初等回復法術 中等活性法術

中等抗毒法術

調理技Lv中級

公用人類語

好色 多情 出産回数0

大物専門

# ダインニオーグル



ファッギン城  
城下街ファーフレイの  
冒険宿を拠点に活動する、  
中位等級に認定された  
冒険者。一時は上位等級者  
として活動していた。  
その巨軀から魔物戦は負け  
無しで、とりわけ大型の討伐  
依頼では特に重宝された。  
しかしこの大きな身体では  
不便な事が多く、活動には  
協力者が不可欠である。  
良くも悪くも目立つ存在の  
彼を、訪ねる者は善人だけ  
ではなかった。

## 装備

武器: 櫂の剣鏝

頭部: 櫂の木帽

衣: 北毛象の毛皮

手元: 櫂の手甲

靴: 櫂の木靴

## アビリティ

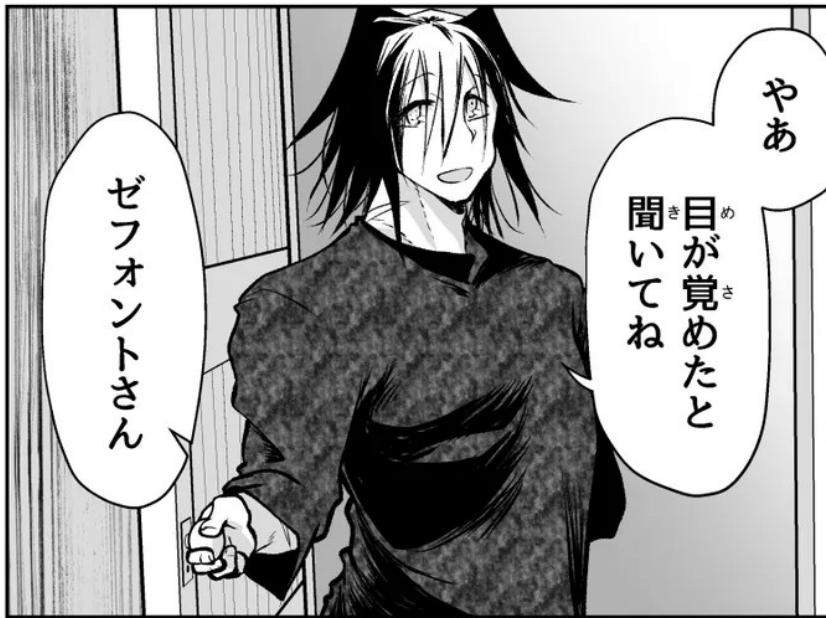
闘拳術Lv上級

建築学 簿記

公用人類語

独身 出産回数0





ゼフオントさん

目が覚めたと  
聞いてね

やあ



どうぞ

つづつ



冒険だもの

そういう事も  
あります



謝る必要  
ないですよ

すまなかつた

まず冒険に誘って  
おきながら  
危険に晒して  
しまった事を  
謝りたい



お世話様でした

ええ  
お陰様で

ごちがいそ



……わだかまりは  
解決したようだね



淋さみしくなる

……そうだね



……  
それでね

私わたしやっぱり

冒険者ぼうけんしゃなんだなって



私わたしのこと

抱だいてほしい



最後さいごに……  
わがままいいかな？

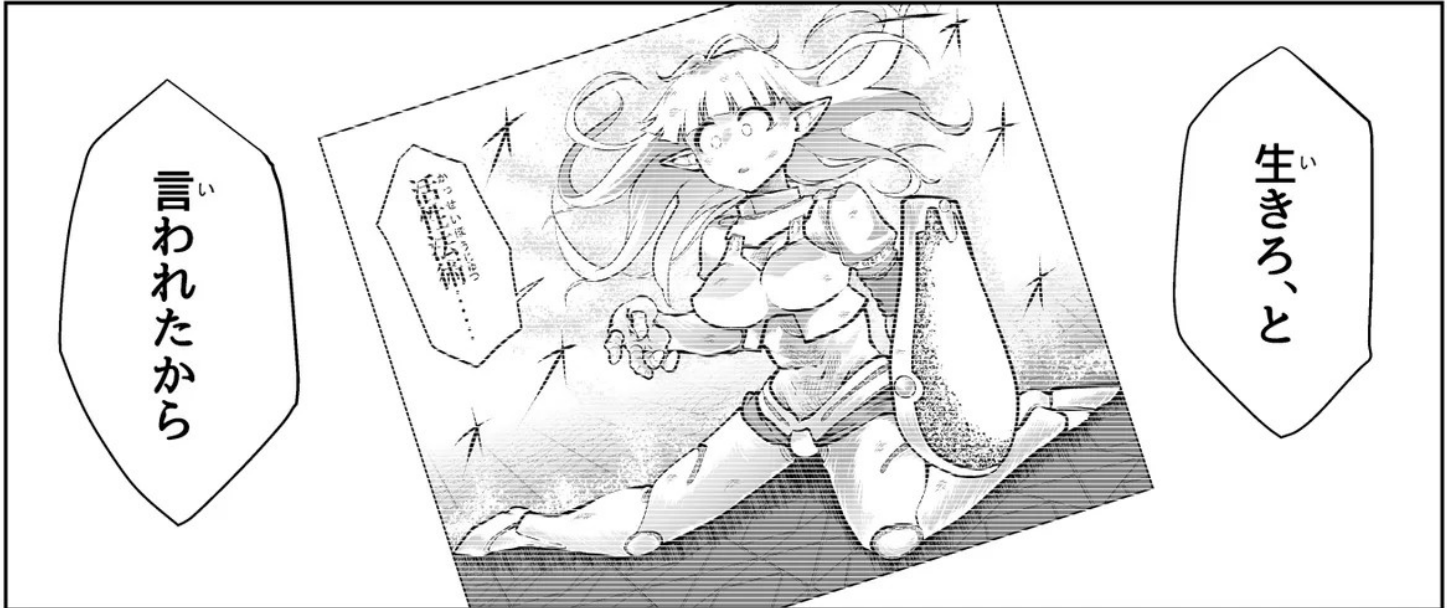
なんだい？



どうして？



.....



言われたから

生きろ、と

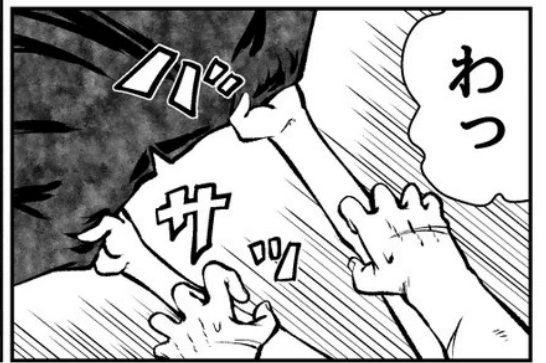


前を

向きたいの



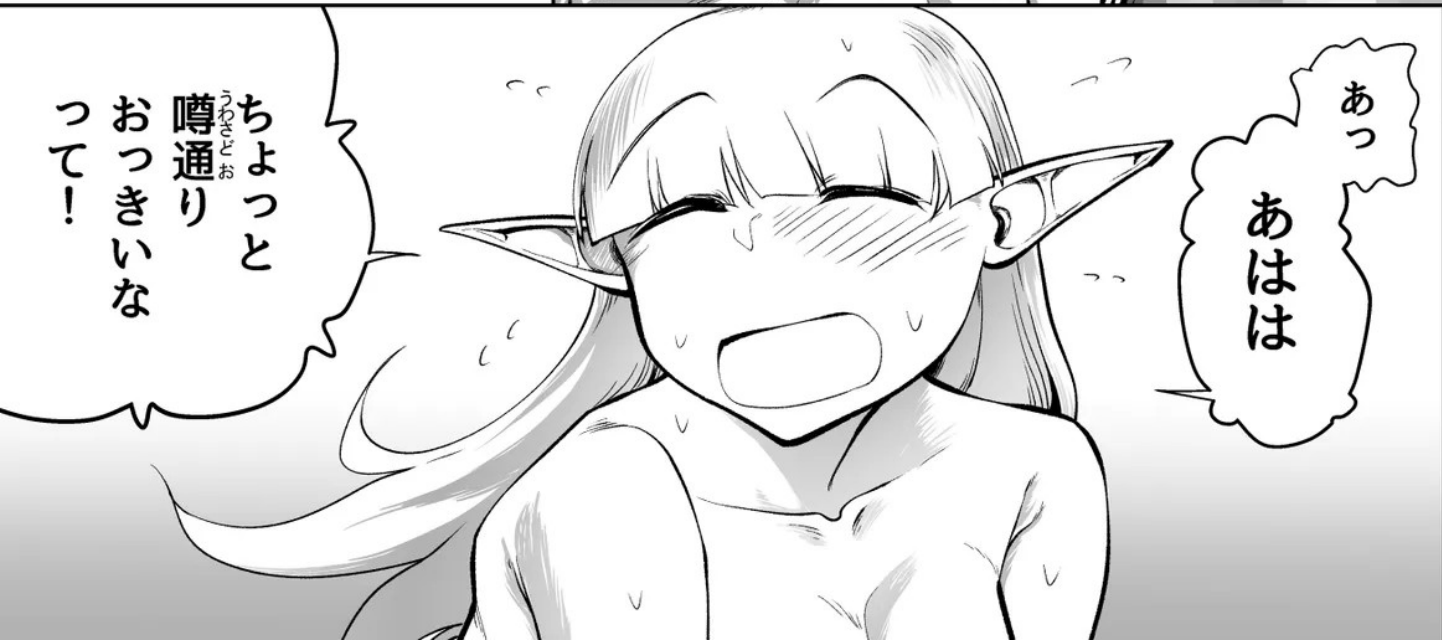
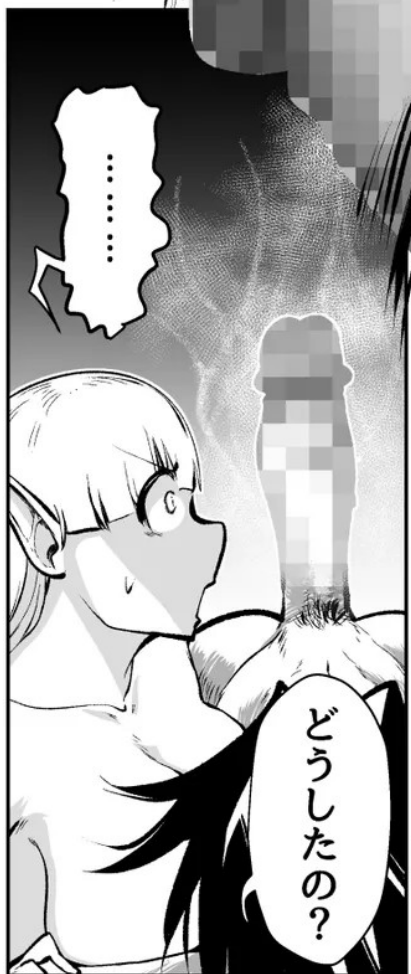
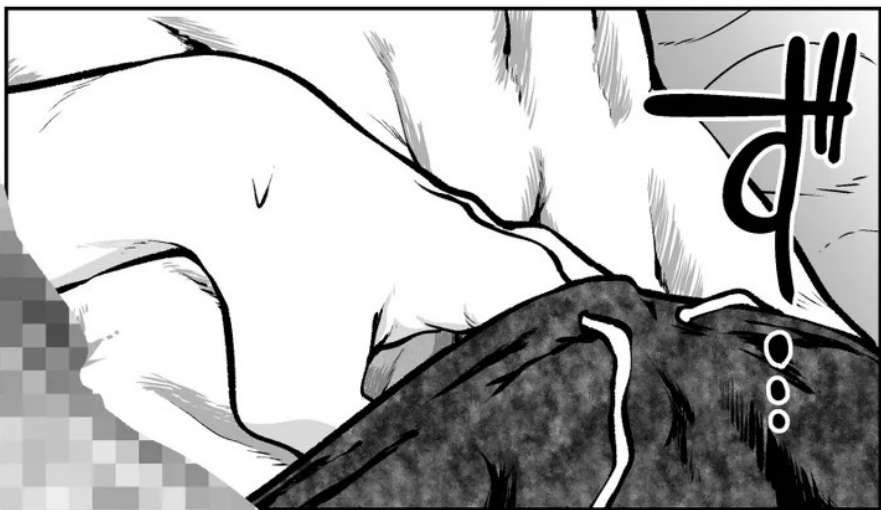


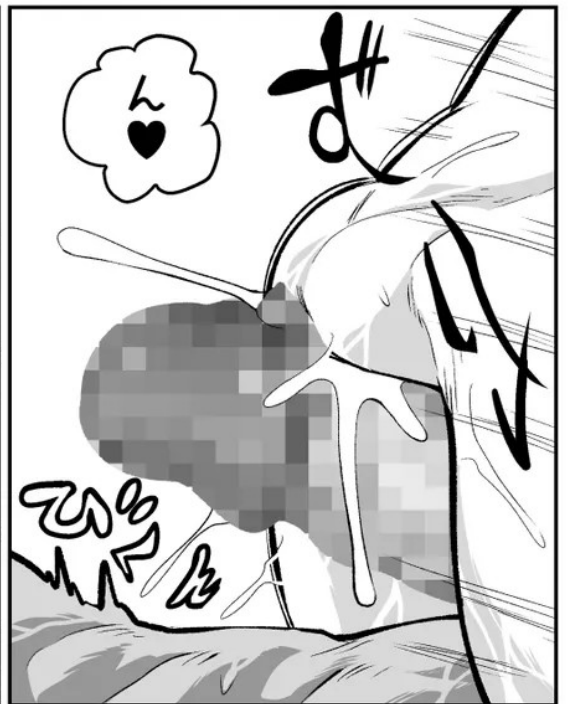






あ









うおおおっ  
めはめ  
♡  
やっほり  
好きなんだ

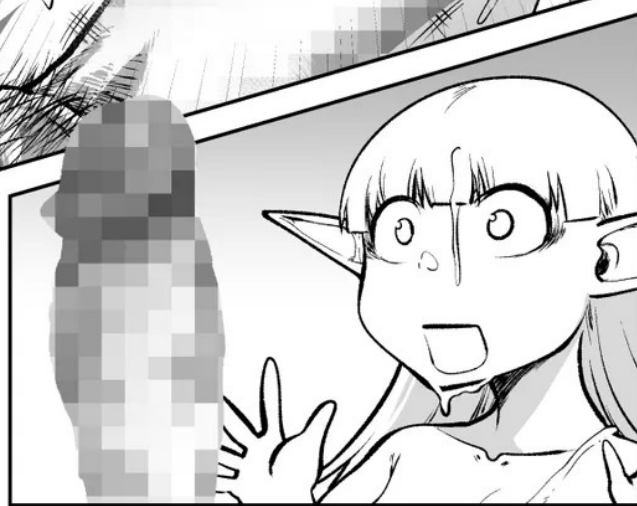


ちんちん  
はしをこぼれさ

いつでも  
射精して  
♡



これでちよつとは  
落ち着いたかな？

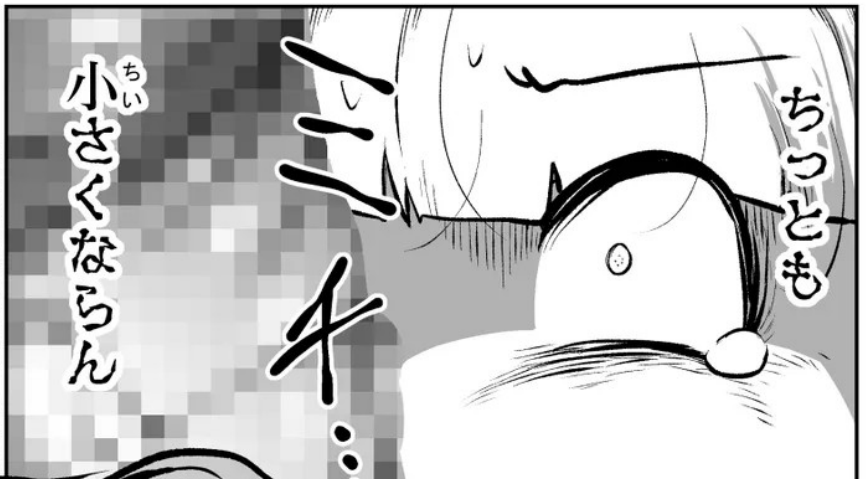




ミデイ

ぬらっ...

待っ



ちとどき

小さくならん

フキ...



したい

落ちついてっ



したい...

ゼフロントくん!

待って!

ミデイ



無理っ

ぽ

とっ



みち  
おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

みち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

待っで

せおっく

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち

おち  
おち  
おち





も  
ロ  
の  
想  
の



の



ガ  
カ  
カ  
カ  
カ



ガ



の



ガ

の





あはれ

あはれ

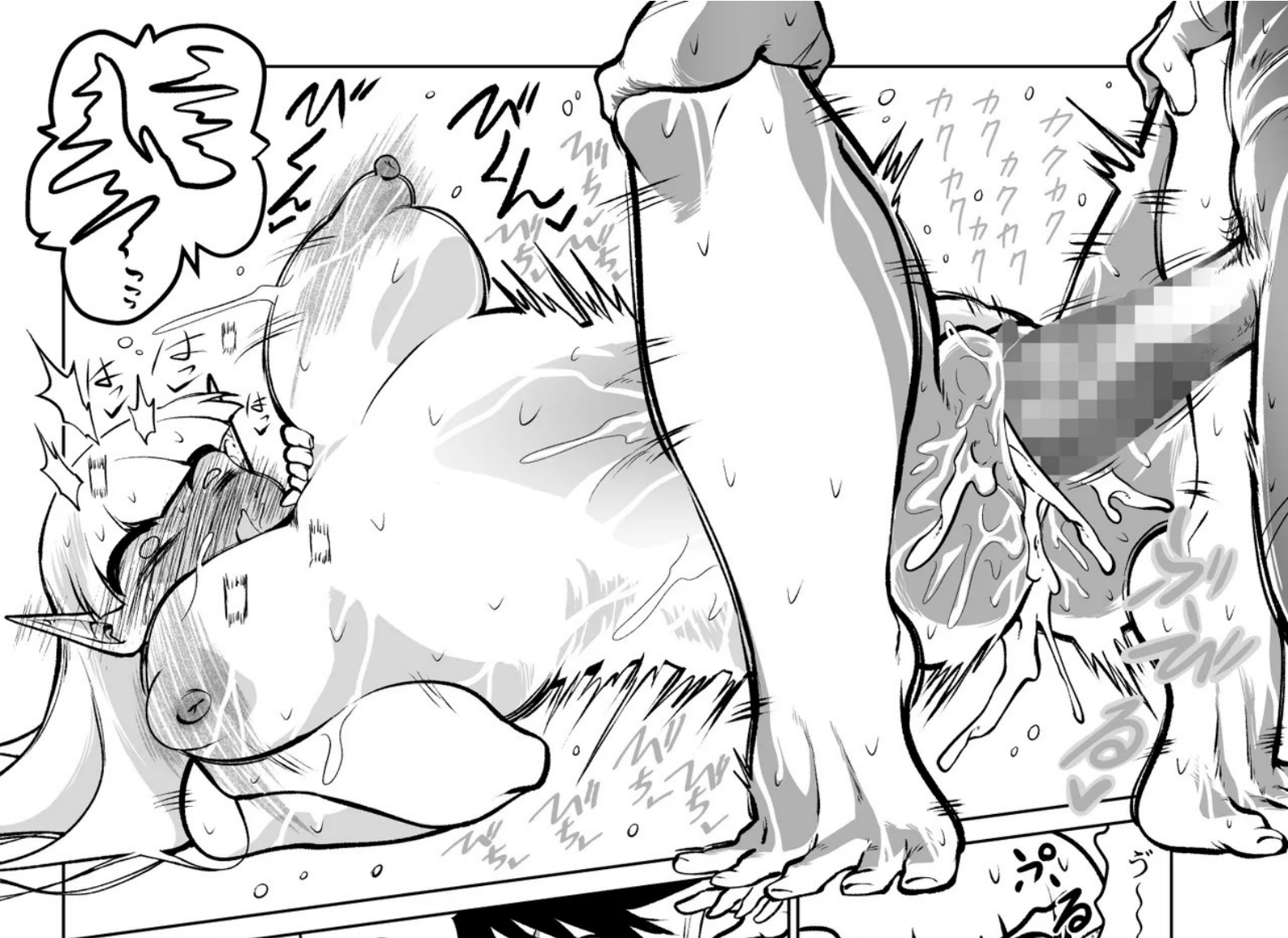
あはれ

あはれ

あはれ

あはれ

あはれ



そつだー！  
エメアやソーラが  
避妊法術できるよ

呼んで  
ごようー！

もっつ  
ごよう

……ごめん……

コロン

腔内に出した〜！！

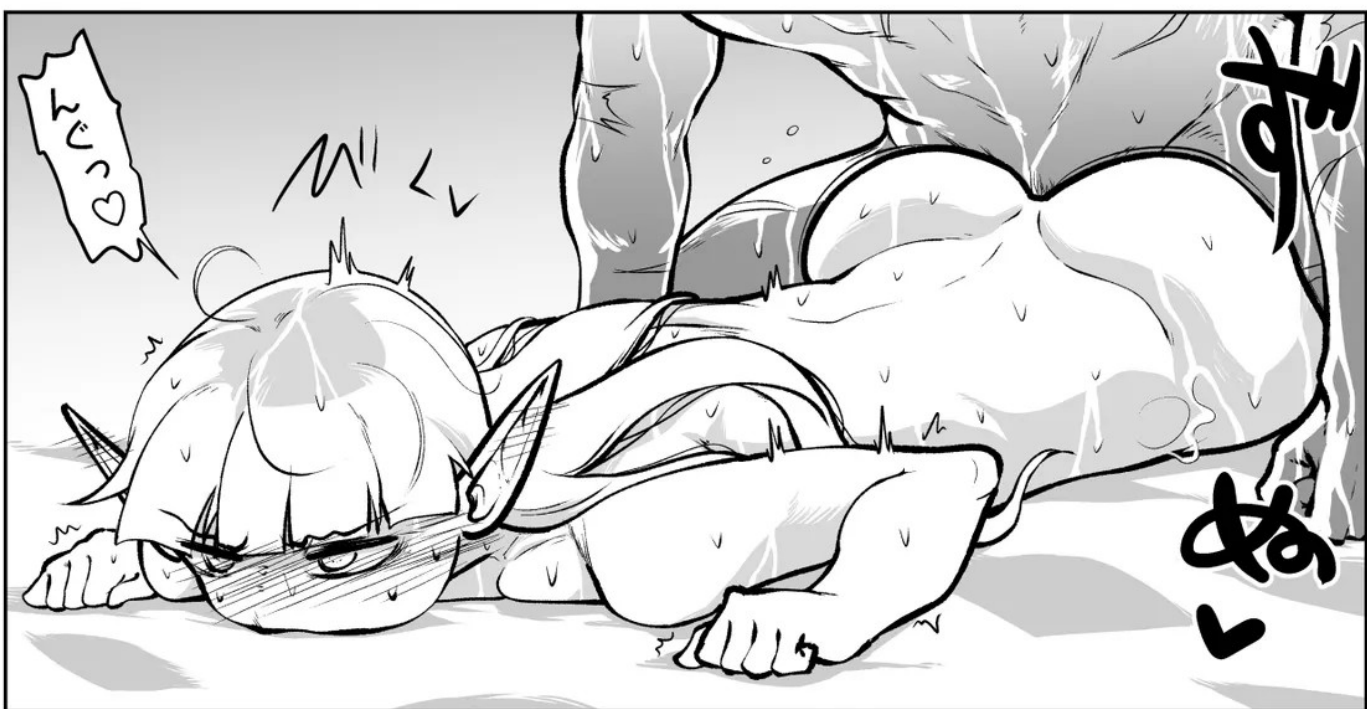
えっあ！  
ごめん  
他に知ら  
なくて……っ

……一度腔内に  
射精しちゃったから  
二度も三度も同じじゃあな。

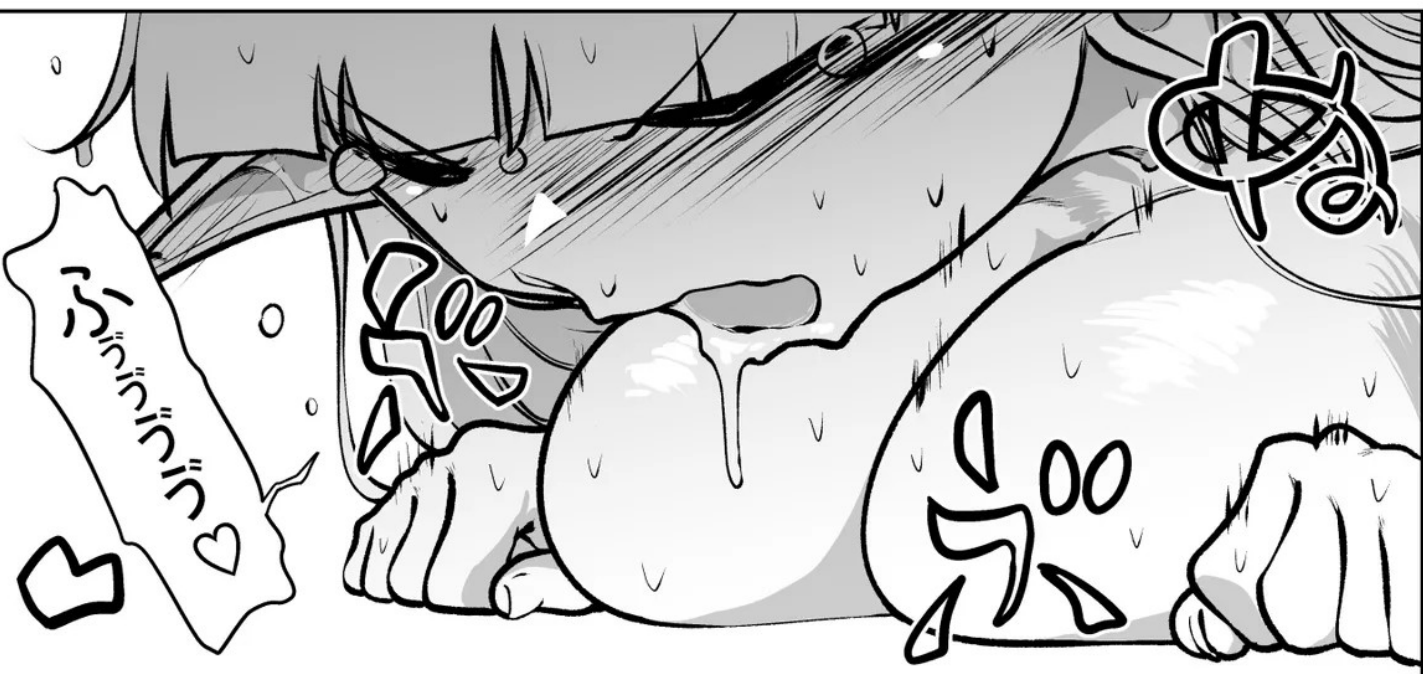
せつこころ

ニニアイ……

ほち……



あ  
あ



きゅんきゅん♡





ははは

ははは

ははは

ははは

ははは

ははは

ははは

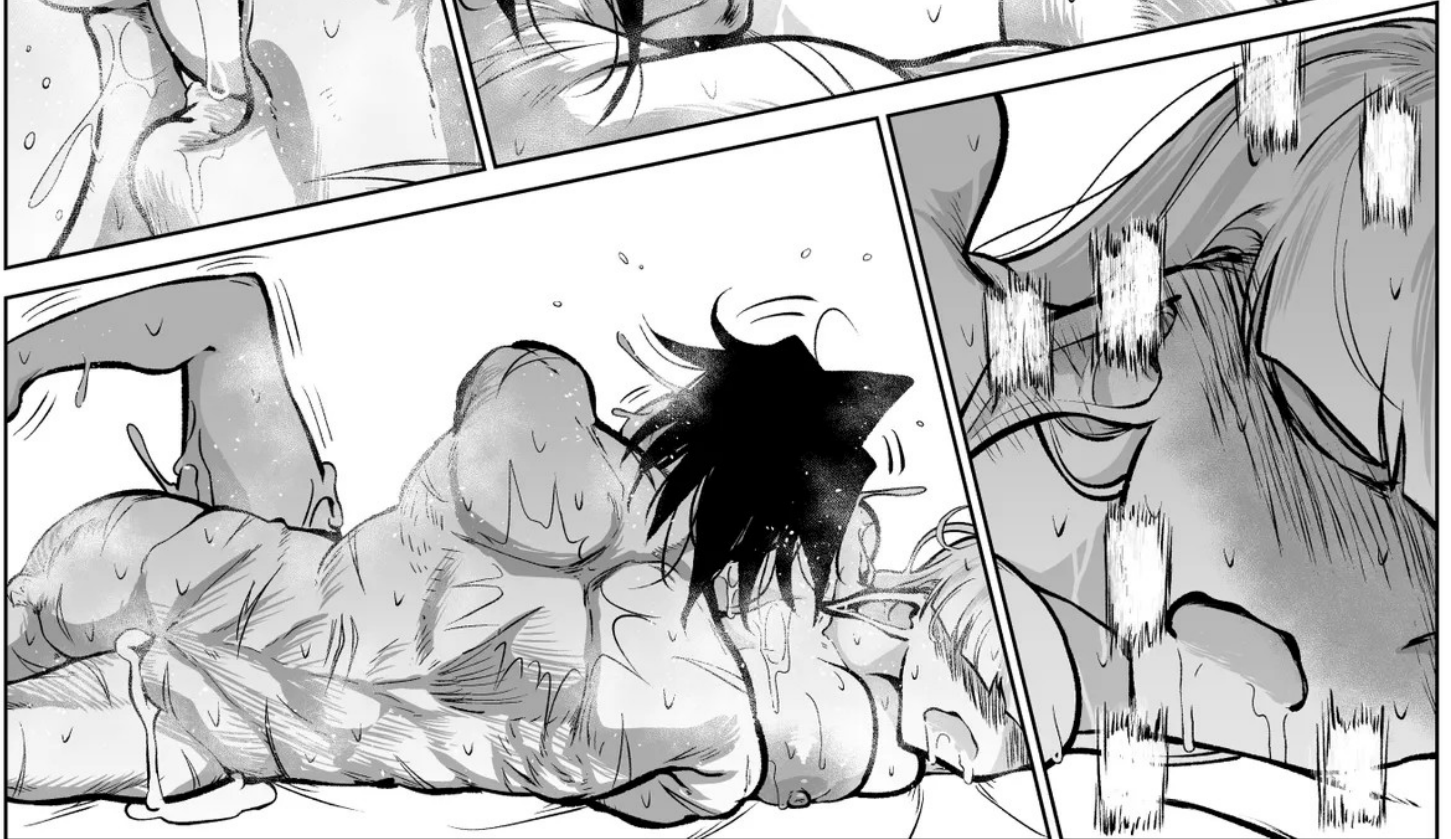


ははは

ははは

ははは









だって

過去を  
忘れたくて  
してたのに

は

は

こんなに求められたら  
ゼフォントくんのこと  
忘れられないじゃない



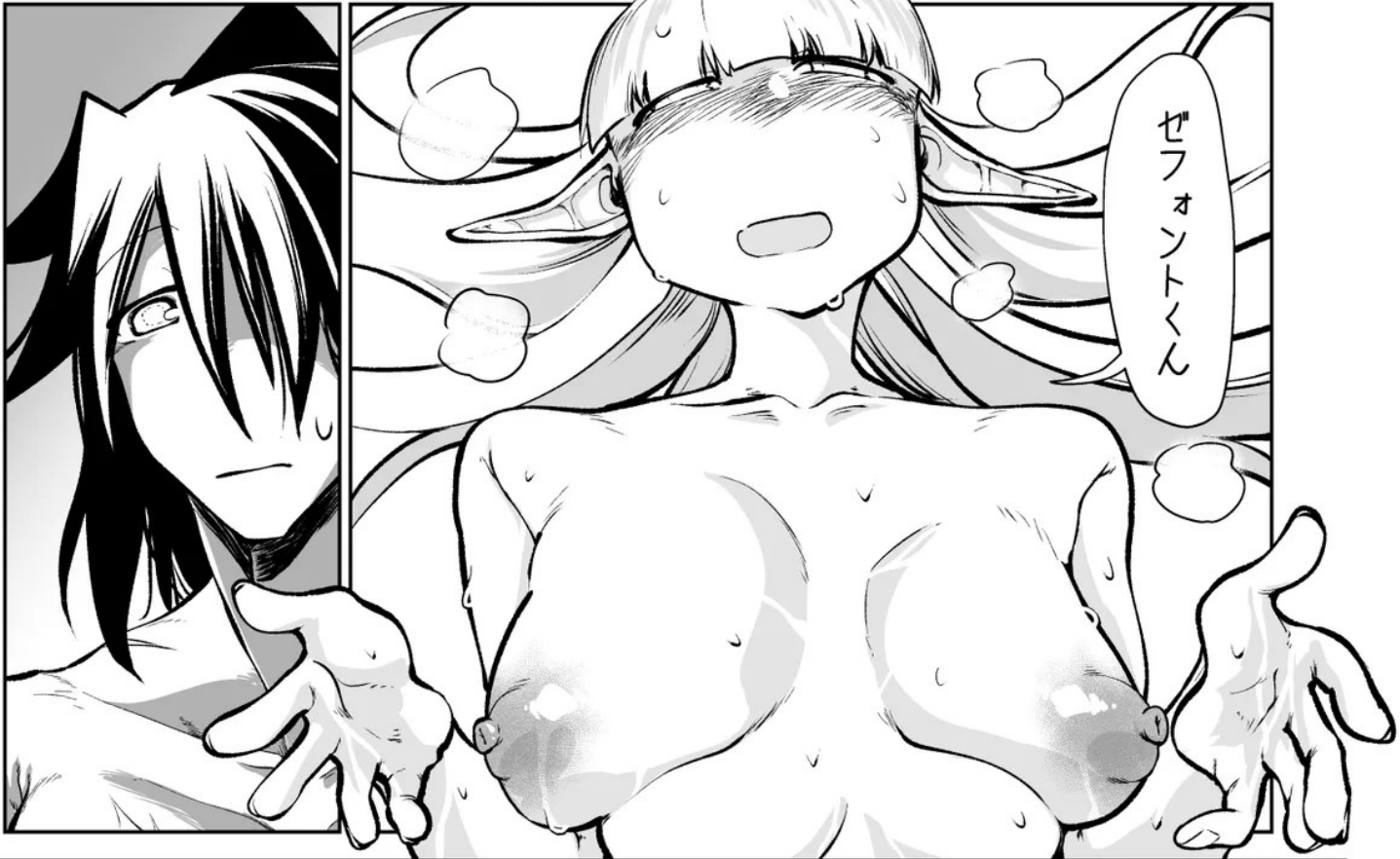
あつ

ああ

そう  
だった!

ごめん!

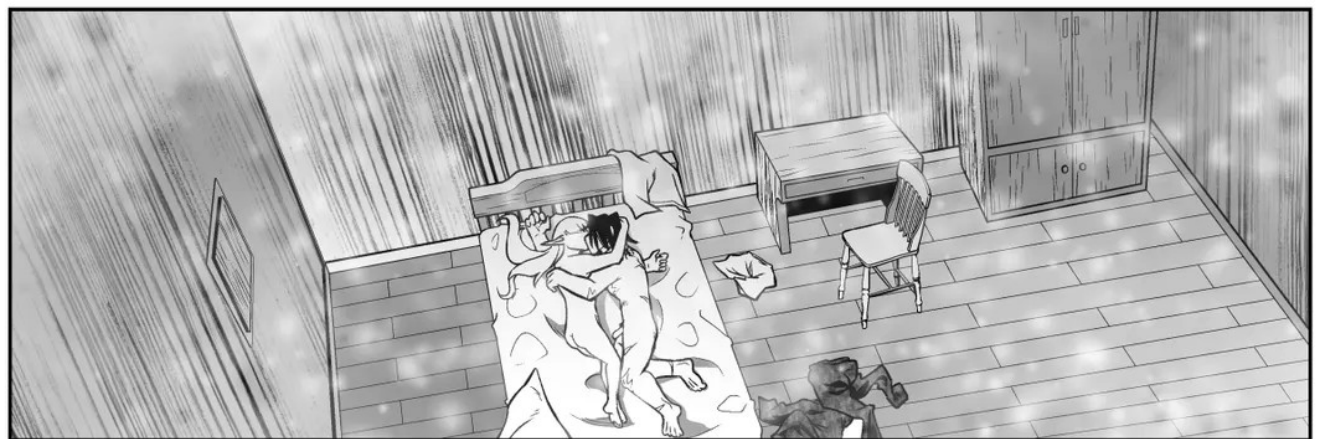
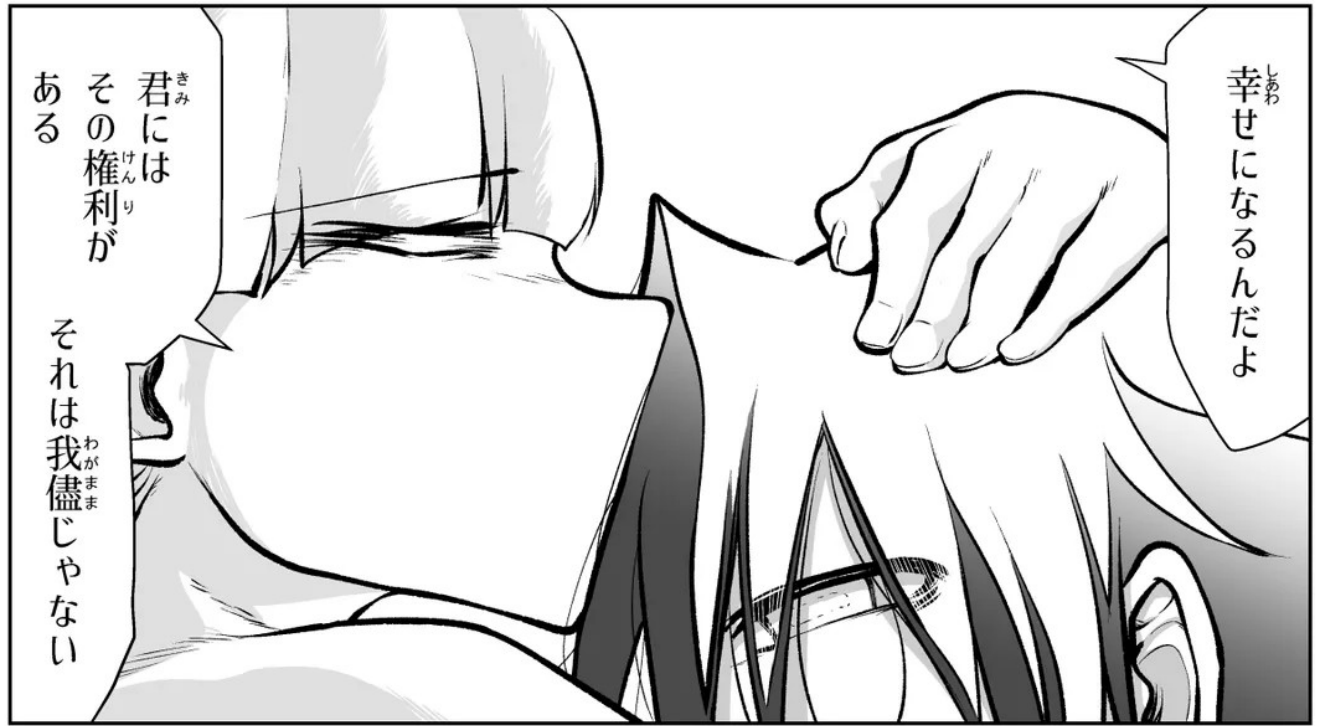
かわいい  
なあ

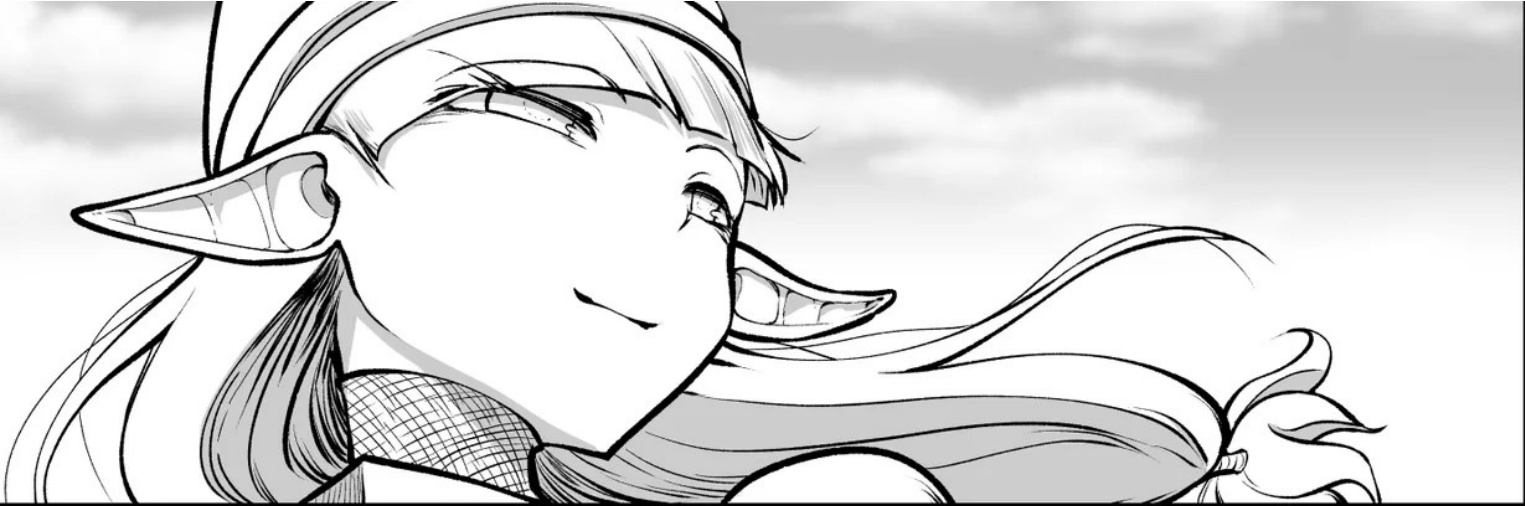


ゼフォントくん



あつ





つづく...

## 冒険者の墓碑

# ミディ＝マルクマーシャ



### ファッギン城

城下街ファーフレイの冒険宿を拠点に活動する、中位等級に認定された冒険者。寡黙な人物であまり社交的では無い。冒険者登録をしてからもしばらくは単独で活動していた。

そんな彼女ではあるが上位冒険者のテッドには心を開いていて、ダインやエイトーと

行動するようになったのも彼の一声があったからだ。平人と樹人のハーフで、純粋な樹人ほどでは無いが成長が遅く、肉体的には平人の18歳程度の発達具合である。

マグワインの館から冒険宿に戻った後は、若干外向的になり、多くの冒険者と活動している。

### 装備

武器：鋼仕立ての一对盾剣  
頭部：ミスリルの三角帽  
衣：鎖帷子  
外套：ミスリルのビキニアーマー  
手元：ミスリルガントレット  
靴：ミスリルブーツ

### アビリティ

操剣技Lv中級	操盾技Lv中級
闘拳術Lv初級	初等活性法術
清掃技Lv初級	洗濯技Lv初級
馬術Lv中級	強聴力
公用人類語	山仙六語
乳淫Lv初級	奉仕精神
膺射中毒	出産回数0

# Lizard MAN

## リザードマン

イーロジナス大陸南部、大湿原地帯で確認できる蜥蜴のような魔物。

人と同じ様に道具を扱える手足を持ち、携える武器も様々である。

高い再生能力を持ち手足や尻尾などの末端が切断されても生やす事が出来る。再生速度は成長度によって違い、成熟した個体は瞬時に快気すると言われている。単独、もしくは少数で行動する事を好み、群れを構成する事は珍しい。

壁や木を登る事が出来、さらには水の中でも活動する事が可能なので、不意を突く奇襲に警戒をしたい。

決まった巣を作らず、休む場合は土を掘り起こしその上で眠る。

大湿原地帯ではありふれた魔物であるが、人類領域の少ない地域の傾向として強い魔物が多い。再生能力を持ち、多様な武器が扱えるリザードマンは十分な脅威である。中位以上の実力が無ければ相手取るのは難しい。

リザードマンに似た人類種に鱗人がある。同一視するととっても怒るので気を付けよう。

## 【救世】、企みを見抜く

空がその顔を隠し、しめやかに涙する雨の季節が近付いている。冥に属する者共が暗躍するのに都合の良い時期なのだろうか、そんな気分がさせられる報が入った。ファッギン城下町近くの魔物の巣窟、ノミニケ遺跡にて大規模な企ての痕跡が見付かった。何らかの儀式めいた大きな魔法陣を囲い、〈グレーターデモン〉を含む魔物が複数潜伏していたという。看破したのはなんと【救世】の勇者一行。一線から退いた身で在りながら、いち早く国の危機を見抜く慧眼に感服するばかりである。しかし解せないのは居合わせた魔物の顔ぶれだ。上級悪魔も驚きだが、他に〈リザードマン〉も十数体確認されたという。〈リザードマン〉とはファッギン公国から遥か南の大湿原に生息している魔物。ファッギン公国の中心部にはもちろん自然発生しない。この事案を受け、公国軍と冒険宿は広く情報提供を受け付けている。もちろん当新聞でも、此度の事案以外の情報も募っている。お気軽に投書願いたい。



## 珍事！羊に混ざる宝石箱

陽の気が豊かな日向の日の事。羊飼いのドルモンは放牧していた羊たちを小屋に戻した。だが、何度数えても羊の数が多い。ドルモンは羊を一頭ずつ小屋に戻すと、兎のような大きな獣が混ざっている事に気付いた。その獣の体には宝石が生えていて、驚いたドルモンは尻餅を突いた。その音に獣も驚き、そのまま逃げてしまったという。その獣の正体は〈カーバンクル〉。富と幸福をもたらす珍獣を逃がしたドルモンは、惜しい事をした、と記者に笑い掛けていた。



カーバンクル  
この獣から獲れる  
宝石や毛皮は高値で  
取引されている



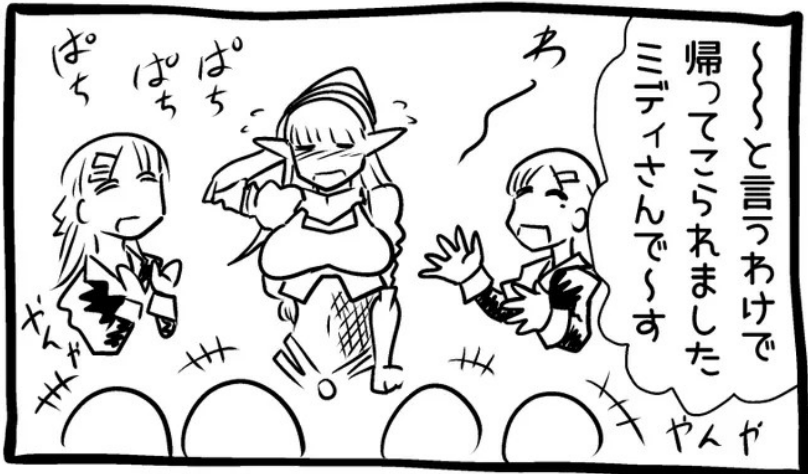
働く漢にこの一杯

一樽から

ご注文は

へべレケ酒造所

共に働く仲間、求む



奥付

発行：Verみみずく

発行者：こみずく

発行日：2025/6

twitter：@C0mizk

◇本作品はフィクションです。

実在の人物・団体・事件などには  
一切関係ありません。

◇本作は成人向け書籍です。

18未満の閲覧、購読を禁じます。

◇本作を無断で転載・複製・配信・送信  
する等を禁止します。